

地域福祉に関する市民意識調査

報告書

芦屋市

目 次

調査の実施概要	1
調査の結果	2
1. 回答者の属性と暮らしの基本的な事項	2
2. 現在の生活や暮らしの環境に関する評価とニーズ	6
3. 地域福祉についての意識や活動に関するニーズ	11
4. 地域福祉を充実していくうえで必要な取組	14
5. 地域福祉計画の評価や取組に関する意識	16
資 料	20
記述回答の要旨	20
性別・年齢別集計表	28
調 査 票	47

調査の実施概要

1. 調査の目的

芦屋市では、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすためのしくみづくりや取組をすすめるための「芦屋市地域福祉計画」を平成18年度に策定し、市民、さまざまな団体、事業者等と協力して推進してきました。

この計画は平成23年度が最終年度となるため、平成24年度からの第2次計画の策定に向けた取組を平成22年度に開始し、まず、地域福祉に関心をもち、活動や事業を行っている市民の方々による「地域福祉市民会議」を開催して、芦屋市の地域福祉の課題や計画に盛り込むべきことなどについての提案をとりまとめていただきました。

この調査は、「地域福祉市民会議」の提案などもふまえながら、市民の方々のお考えを広くお聞きし、より普遍的な意識やニーズ等をふまえた課題を明らかにして、計画に反映していくために実施しました。

2. 調査の実施方法と回収状況

(1) 調査の内容

地域福祉に関する意識やニーズを把握するために、下記の項目について設問しました。

- ・現在の生活や暮らしの環境に関する評価とニーズ
- ・地域福祉についての意識や活動に関するニーズ
- ・地域福祉を充実していくうえで必要な取組
- ・地域福祉計画の評価や取組に関する意識
- ・回答者の属性と暮らしの基本的な事項

(2) 調査の対象者

平成23年2月1日現在の住民基本台帳・外国人登録から、20歳以上の市民約2,500人を無作為に抽出しました。

(3) 調査の方法

郵送で調査票の配付・回収を行う、自記式の質問紙法で実施しました。

調査票は平成23年3月1日に発送し、3月15日を返信のしめきりとしましたが、できるだけ多くの方のご意見を反映するよう、3月中に到着したものは有効としました。

(4) 調査の回収状況

宛先不明で返送されたものを除いた有効配付数2,487通に対して、無効のもの（白紙）を除いた有効回収数は946通でした。有効回収率は38.0%です。

調査の結果

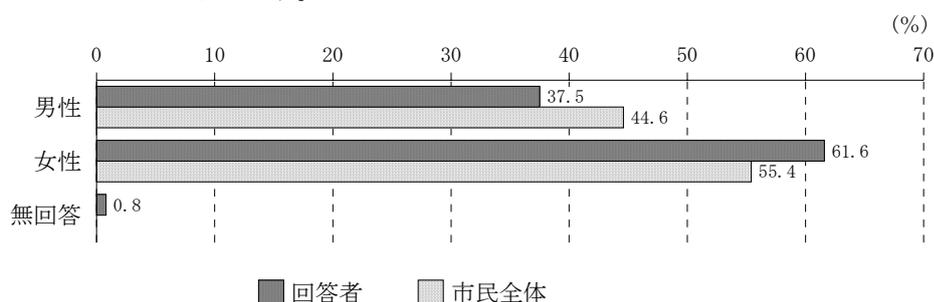
1. 回答者の属性と暮らしの基本的な事項

問17 あなたご自身のことについておききします。

(1) あなたの性別は。

回答者の性別の割合は、男性が37.5%、女性が61.6%です。

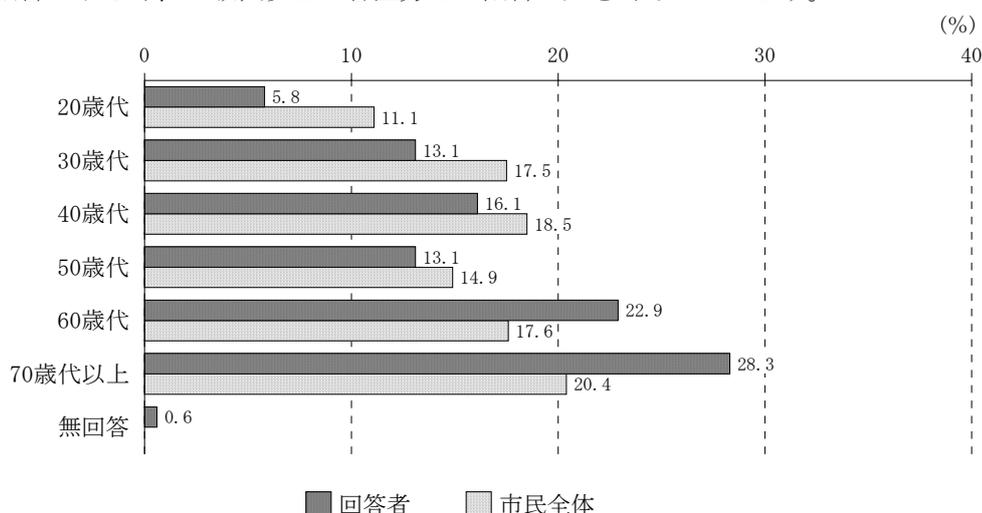
調査を実施した時期（平成23年2月28日現在）の20歳以上の市民全体では男性が44.6%、女性が55.4%でしたので、本調査の回答者の方が女性の割合が大きく、全体での回答では女性の意見が強めに反映されていることとなります。



(2) あなたの年齢は。

回答者の年齢別の割合は、20歳代が5.8%、30歳代が13.1%、40歳代が16.1%、50歳代が13.1%、60歳代が22.9%、70歳代以上が28.3%で、60歳以上の人が半数強（51.2%）を占めています。

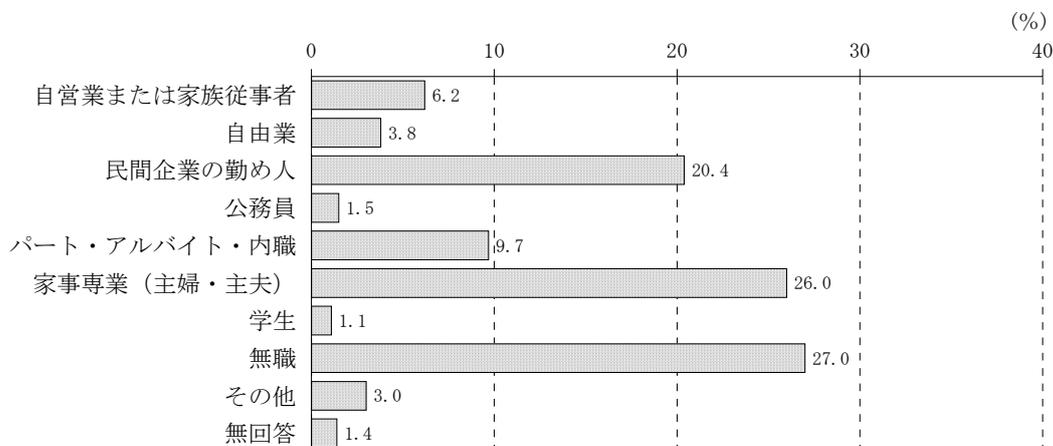
調査を実施した時期の20歳以上の市民全体と比較すると、50歳代までの各区分は本調査の回答者の方が割合が小さく、60歳代以上の各区分では割合が大きくなっています。



(3) あなたのお仕事（職業）は。

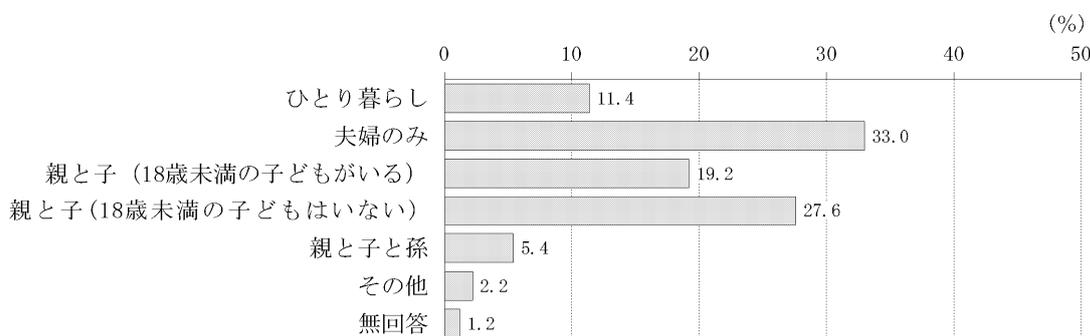
回答者の就業状況は、有給の仕事に就いている人では「民間企業の勤め人」が20.4%で最も多く、「パート・アルバイト・内職」が9.7%、「自営業・家族従事者」が6.2%、「自由業」が3.8%、「公務員」が1.5%、「その他」が3.0%で、あわせて44.6%です。

また、「無職」が27.0%、「家事専業」が26.0%、「学生」が1.1%です。



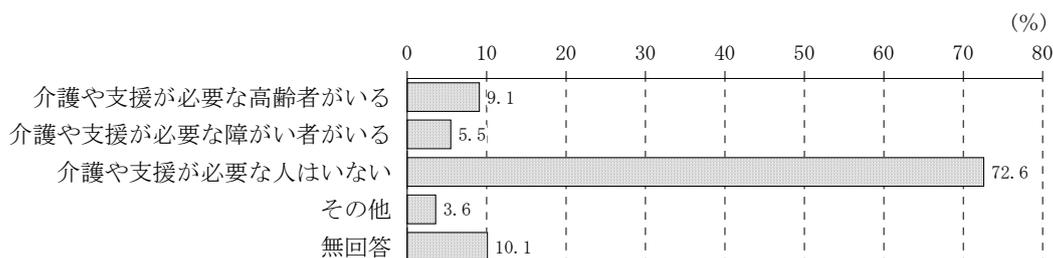
(4) 同居されている家族の構成は（二世帯住宅の場合も含めてください）。

回答者の家族構成は「夫婦のみ」が33.0%で最も多く、「ひとり暮らし」の11.4%とあわせると半数近く（44.4%）になっています。「親子」の二世帯世帯は46.8%で、そのうち18歳未満の子どもがいる世帯は19.2%です。また、「親子と孫」の三世帯世帯は5.4%です。



(5) 同居されている家族に、介護や日常生活の支援が必要な方はいますか。（複数回答可）

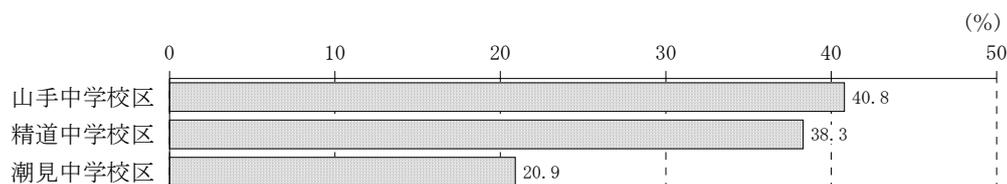
同居家族に「介護や支援が必要な高齢者がいる」人は9.1%、「介護や支援が必要な障がい者がいる」人は5.5%です。重複して回答された分を除くと、同居家族に介護や支援が必要な人がいる回答者は13.7%です。また、「その他」と答えた3.6%の人のなかには、同居していない家族に介護や支援が必要、介護や支援が早晚必要になると考えている、などの回答があり、介護や支援は少数の人の課題ではなくなっているといえる状況が示されています。



(6) あなたのお住まいは

回答者が居住している地域を中学校区別に区分すると、「山手中学校区」が40.8%、「精道中学校区」が38.3%、「潮見中学校区」が20.9%です。

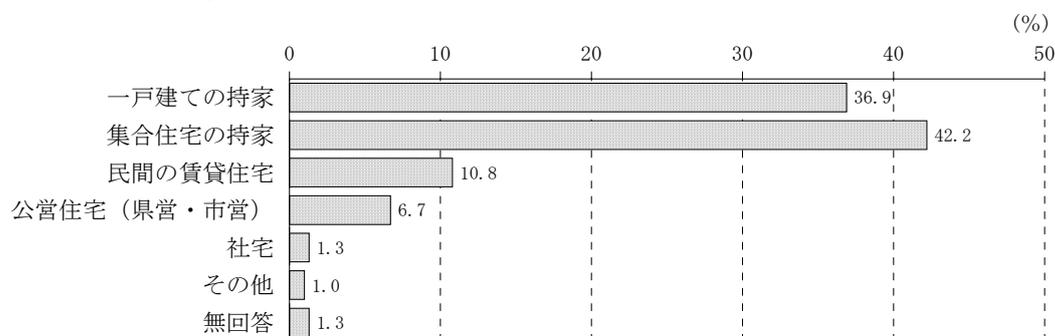
なお、この結果は中学校区で色を変えた調査票を発送することで把握したものです。



(7) お住まいの形態は

住まいの形態は、「集合住宅の持家」が42.2%、「一戸建ての持家」が36.9%で、持家が約8割(79.1%)です。

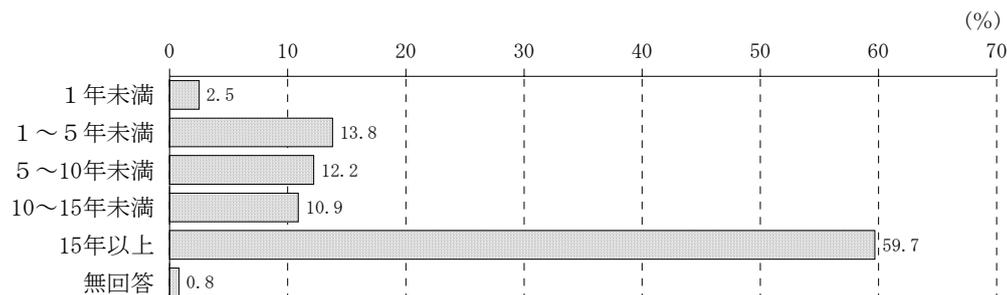
また、「民間の賃貸住宅」が10.8%、「公営住宅」が6.7%、「社宅」が1.3%です。



(8) 芦屋市に生まれてからの期間は

芦屋に住み始めてからの期間は、「15年以上」の人が59.7%と約6割、おおむね阪神・淡路大震災後に転入された15年未満の人が約4割(39.4%)です。

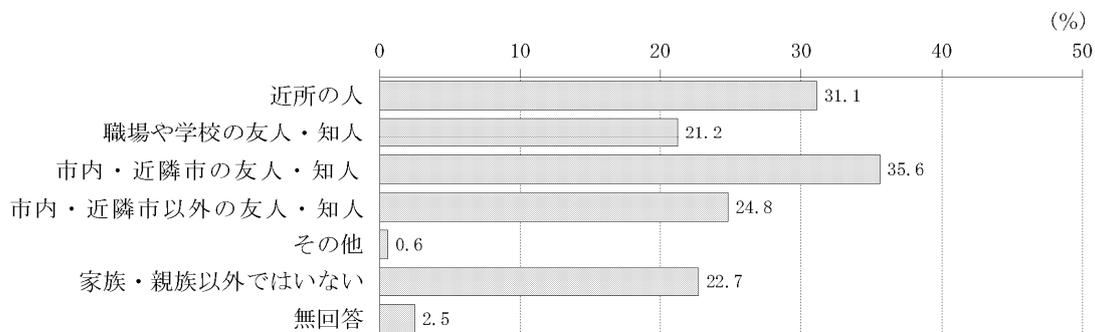
また、おおむね現行の地域福祉計画の策定後に転入された人5年未満の人は、「1～5年未満」(13.8%)と「1年未満」(2.5%)をあわせて16.3%です。



**(9) あなたは、家族や親族以外で、親しくつきあったり、困ったときには助けあえる人がいますか。
(複数回答可)**

家族・親族以外で親しくつきあったり、困ったときに助けあえる人として、「近所の人」をあげた人は31.1%です。また、「市内・近隣市の友人・知人」を35.6%、「市内・近隣市以外の友人・知人」を24.8%、「職場や学校の友人・知人」を21.2%の人があげています。

一方、5人にひとり以上にあたる22.7%の人は「家族・親族以外にはいない」と答えています。



2. 現在の生活や暮らしの環境に関する評価とニーズ

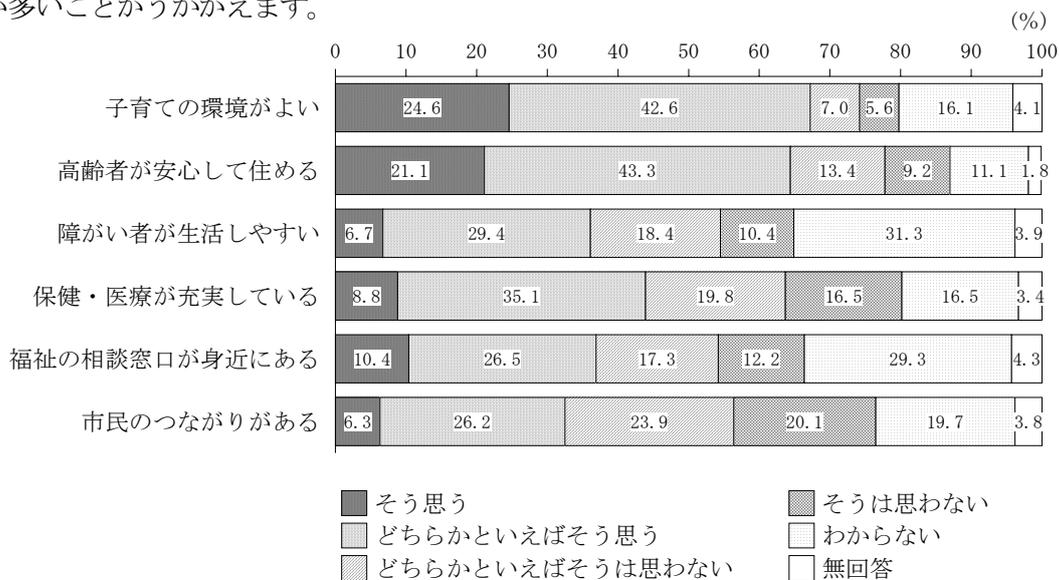
問1 あなたはふだんの暮らしを通じて、芦屋のまちについてどのように感じていますか。つぎの項目について、それぞれいちばん近いものを選んでください。

地域福祉に関連する芦屋市の生活環境について、どのように評価しているかを尋ねました。6つの望ましい状況の例示に対して、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と答えた人の割合をみると、「子育ての環境がよい」は67.2%、「高齢者が安心して住める」は64.4%と、3分の2程度の人が肯定的に評価しています。また、「保健・医療が充実している」は43.9%、「福祉の相談窓口が身近にある」は36.9%、「障がい者が生活しやすい」は36.1%の人が肯定的に評価しており、「そうは思わない」または「どちらかといえばそうは思わない」と否定的に評価した人よりも割合が大きくなっています。

ただし、「子育ての環境がよい」について、子育て世代の30歳代の方は12.1%が「そうは思わない」と答えるなど、年齢層によって評価に差があることもうかがえます。

一方、「市民のつながりがある」は「そうは思わない」または「どちらかといえばそうは思わない」と否定的な評価をした人が44.0%で、肯定的な評価を上回っています。

また、「福祉の相談窓口が身近にある」と「障がい者が生活しやすい」は「わからない」と答えた人の割合がそれぞれ29.3%、31.3%と大きく、今の時点では身近な問題としては感じていない人が多いことがうかがえます。



「子育ての環境がよい」についての年齢別の回答 (%)

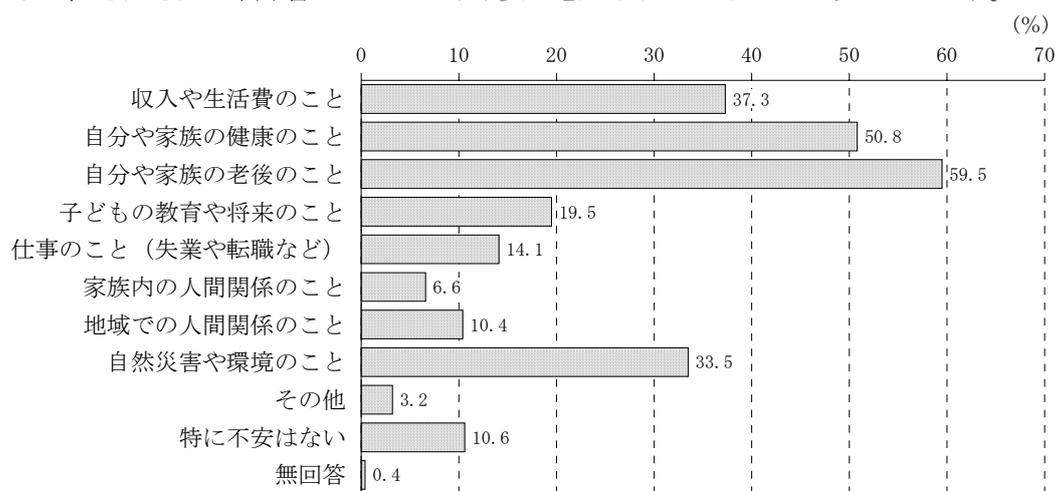
	合計(人)	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そうは思 わない	そうは思 わない	わからな い	無回答
全体	946	24.6	42.6	7.0	5.6	16.1	4.1
20歳代	55	23.6	45.5	9.1	3.6	18.2	0.0
30歳代	124	24.2	42.7	9.7	12.1	10.5	0.8
40歳代	152	23.0	47.4	7.2	5.3	16.4	0.7
50歳代	124	22.6	46.8	3.2	5.6	20.2	1.6
60歳代	217	26.3	40.6	8.3	6.0	15.7	3.1
70歳代以上	268	25.4	39.2	5.6	3.0	16.8	10.0
無回答	6	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7

問2 あなたは、日常生活のなかで、不安を感じていることがありますか。(複数回答可)

約9割(89.0%)の人が、1つ以上の不安をあげています。特に、「自分や家族の老後のこと」は59.5%、「自分や家族の健康のこと」は50.8%と、半数以上の人が不安を感じています。次いで、「収入や生活費のこと」を37.3%、「自然災害や環境のこと」を33.5%の人があげています。

なお、本調査は平成23年3月1日から15日に実施しましたが、この間の3月11日に東日本大震災が発生しましたので、「自然災害や環境のこと」の回答に影響が出た可能性があると考えられます。

不安を感じていることは、年齢によっても大きな差があり、「自分や家族の健康のこと」は高年齢期の人で特に割合が大きくなっています。一方、20歳代で「収入や生活費のこと」や「仕事のこと」をあげた人が非常に多いなど、若い人の層では経済的な面での不安を感じている人が多いことが示されています。また、30～40歳代では「子どもの教育や将来のこと」を多くの人があげているなど、それぞれの年齢層でさまざまな不安が感じられていることがうかがえます。



「日常生活で不安なこと」の年齢別の回答 (%)

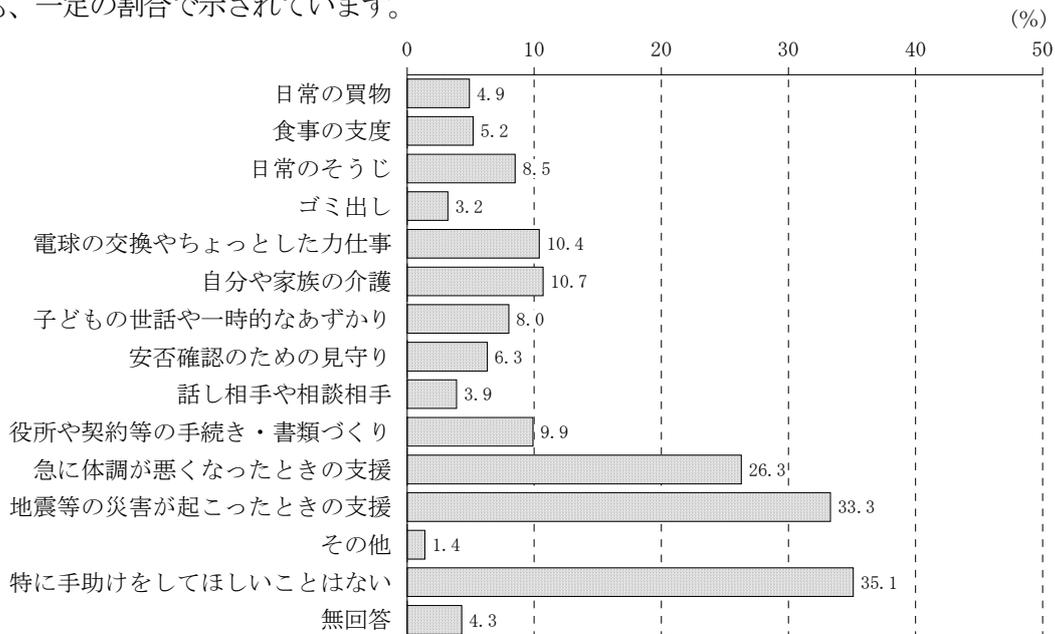
	合計 (人)	収入や 生活費 のこと	自分や 家族の 健康の こと	自分や 家族の 老後の こと	子ども の教育 や将来 のこと	仕事の こと	家族内 の人間 関係の こと	地域で の人間 関係の こと	自然災 害や環 境のこ と	その他	特に不 安はな い	無回答
全体	946	37.3	50.8	59.5	19.5	14.1	6.6	10.4	33.5	3.2	10.6	0.4
20歳代	55	56.4	38.2	43.6	27.3	38.2	9.1	7.3	30.9	1.8	14.5	1.8
30歳代	124	45.2	41.9	53.2	45.2	21.0	6.5	9.7	35.5	4.0	8.1	0.0
40歳代	152	47.4	50.7	63.2	42.8	28.9	8.6	7.9	34.9	2.0	3.9	0.0
50歳代	124	43.5	44.4	66.9	9.7	20.2	4.0	11.3	28.2	4.0	10.5	0.8
60歳代	217	35.9	53.0	64.5	10.1	4.6	6.5	12.9	29.5	2.8	11.1	0.0
70歳代以上	268	22.0	59.0	56.3	5.2	1.9	6.3	10.4	37.7	3.4	14.6	0.4
無回答	6	50.0	50.0	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0	50.0	16.7	0.0	16.7

問3 あなたは、日常生活のなかで、家族以外のだれかに手助けをしてほしいと思っていること（または現在してもらっていること）がありますか。（複数回答可）

約6割（60.9%）の人が家族以外のだれかに支援してほしいことを1つ以上あげています。

多くの人があげたのは、「地震等の災害が起こったときの支援」（33.3%）、「急に体調が悪くなったときの支援」（26.3%）という緊急時の手助けです。

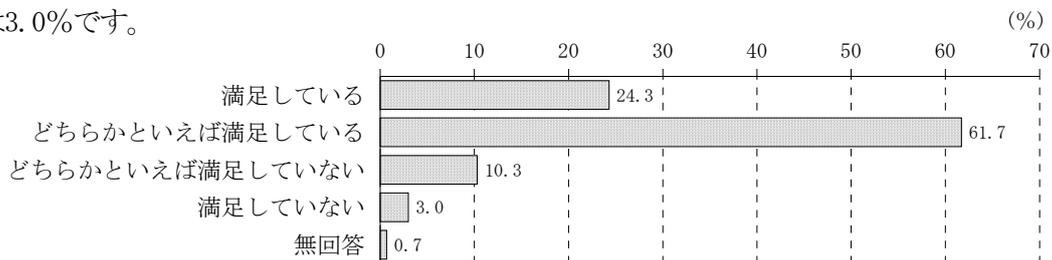
また、「自分や家族の介護」（10.7%）、「日常のそうじ」（8.5%）、「子どもの世話や一時的なあずかり」（8.0%）などの日常的な支援や、「電球の交換やちょっとした力仕事」（10.4%）、「役所や契約等の手続き・書類づくり」（9.9%）などのちょっとした困りごとの支援などに関するニーズも、一定の割合で示されています。



問4 あなたは芦屋市での現在の生活全体について、満足しておられますか。

生活全体の満足度については、「満足している」と答えた人が24.3%、「どちらかといえば満足している」と答えた人が61.7%で、9割近い人は肯定的に評価しています。

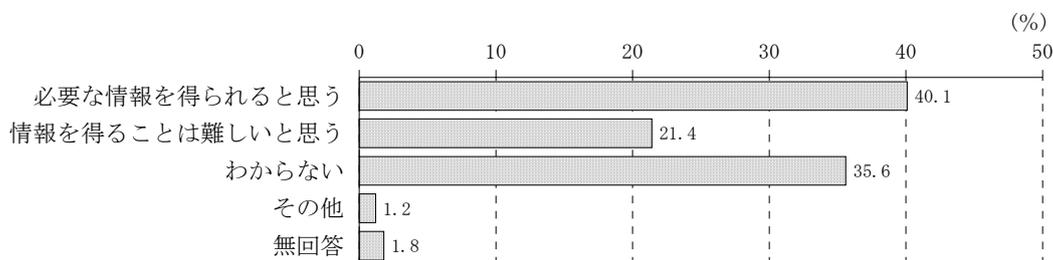
一方、「どちらかといえば満足していない」と答えた人は10.3%、「満足していない」と答えた人は3.0%です。



問5 あなたは、福祉の面での困りごと(日常生活や介護、子育てなどで支援が必要なこと)が起きたとき、適切な支援を受けるための情報を得ることができると思いますか。

困りごとが起きたときに的確に支援を受けらるうえで不可欠な情報について、40.1%の人は「必要な情報を得られると思う」と答えています。

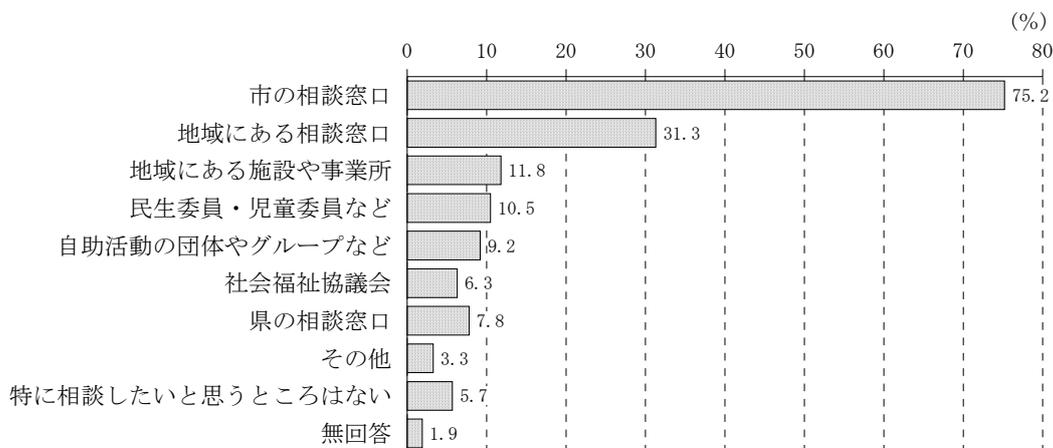
一方、「情報を得ることは難しいと思う」と答えた人が21.4%、「わからない」と答えた人も35.6%であり、半数以上の人は情報を得ることに問題や不安を感じていることが示されています。



問6 あなたは、福祉の面での困りごとが起きたとき、家族や友人など以外で、どこに相談したいと思いますか。(複数回答可)

福祉に関する相談先としては、75.2%と非常に多くの人が「市の相談窓口」をあげています。また、高齢者生活支援センター、子育てセンター、障がい者相談支援事業所などの「地域にある相談窓口」も31.3%と比較的多くの人があげています。

その他の窓口などは10%程度未満と、それほど多くはないものの、それぞれの市民によって身近な相談先としてイメージされているものは多様だということが示されています。

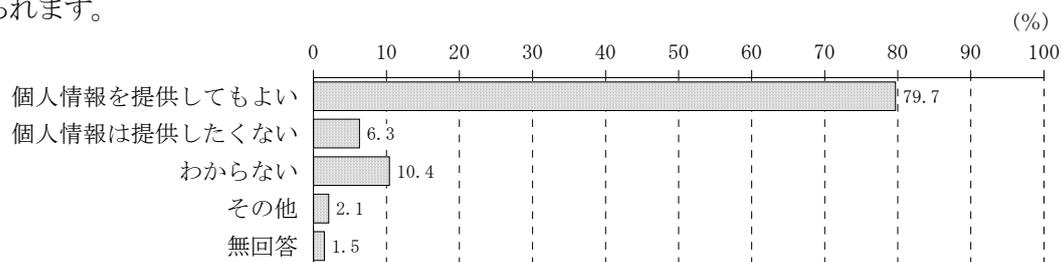


問7 災害時の支援や、安否の確認などをすすめるために、プライバシーの保護に配慮しながら、個人の情報を地域で共有することが必要だと言われていますが、あなたはこのことについてどのように思いますか。

阪神・淡路大震災の経験からも、多くの市民は災害時の地域での支えあいの重要性を感じていると考えられますが、しっかり支えあううえで不可欠な個人情報の共有のあり方は、地域でのさまざまな福祉活動をすすめていくうえでも課題になっています。

この課題に関して、災害時の支援や安否確認などを目的とし、プライバシーの保護に配慮することを前提とすると、79.7%の人は「個人情報を提供してもよい」と答えています。

しかし、「個人情報は提供したくない」という意識の人（6.3%）や「わからない」と答えた人（10.4%）もおられることから、そうした意識もふまえた取組をすすめていくことが重要だと考えられます。



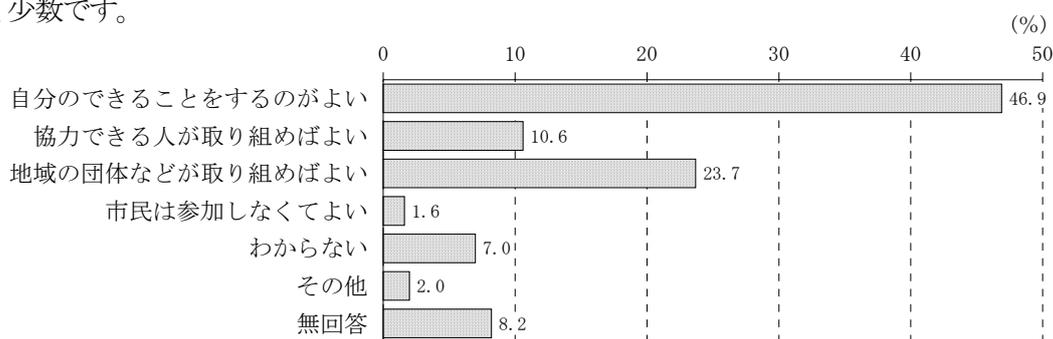
3. 地域福祉についての意識や活動に関するニーズ

問8 あなたは、市民も参加して「地域で支えあう福祉」をすすめることについて、どのように思いますか。

地域福祉の推進についての意識を、市民も参加した「地域で支えあう福祉」のあり方としてたずねました。「自分のできることをするのがよい」と、一人ひとりの市民の参加が重要だと考える人が、46.9%と半数近くにのぼっています。

また、市民参加の必要性は認めつつ、すべての人が参加するのは難しいと考えて、「地域の団体などが取り組めばよい」(23.7%)や「協力できる人が取り組めばよい」(10.6%)と答えた人も少なくありません。

一方、福祉を行政のみがすべき仕事と考えて「市民は参加しなくてよい」と答えた人は1.6%とごく少数です。

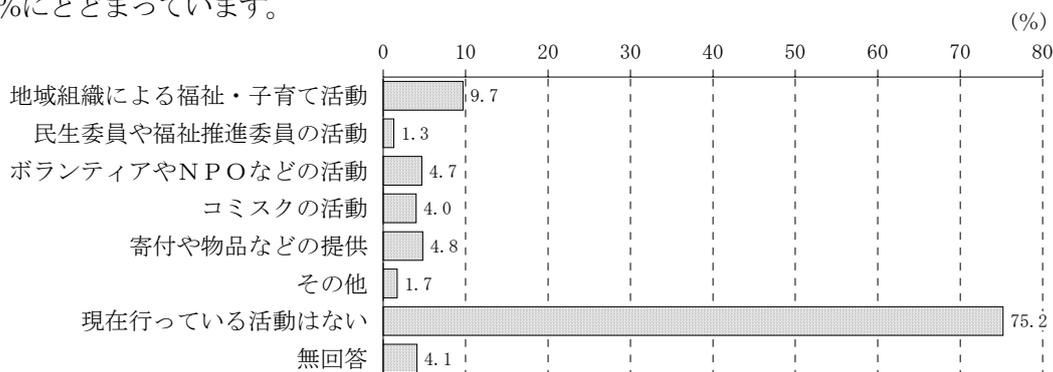


問9 地域の福祉や子育て支援などをすすめるためのつぎのような活動のうち、あなたが、現在、行っているものがありますか。(複数回答可)

地域福祉や子育て支援に関する何らかの活動に現在参加している人は、20.3%でした。

参加している活動では「地域組織による福祉・子育て活動」が9.7%で最も多く、「ボランティアやNPOなどの活動」に4.7%、「コミスクの活動」に4.0%の人が参加しています。

また、地域福祉を支援する活動のひとつとしての「寄付や物品などの提供」をしている人は、4.8%にとどまっています。

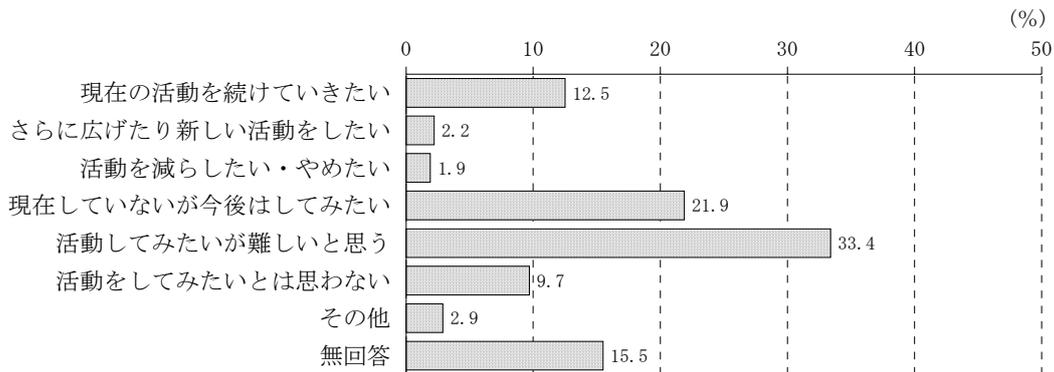


問10 問9のような活動について、今後、どのようにしたいと思いますか。

地域福祉や子育て支援の活動を現在している人では、「現在の活動を続けていきたい」と答えた人が12.5%、「さらに広げたり新しい活動をしたい」と答えた人が2.2%と、継続・発展したいと考える人が多いですが、活動の負担などからか「活動を減らしたい・やめたい」と答えた人も1.9%ありました。

また、「現在していないが今後はしてみたい」と答えた人は21.9%で、現在活動している人よりも多くの方が、参加の意向をもっていることが示されました。

一方、「活動してみたいが難しいと思う」と答えた人が33.4%と最も多いですが、活動を「してみたいと思わない」と答えた人も含めてその理由を尋ねると、下記のような多様な課題があげられています。そのなかでは、年齢や体力の問題や忙しさなどが多くあげられていますが、だれもが担い手にもなることで“お互いさま”の地域福祉をすすめていくために、無理なく「できること」から参加してもらえるように、意識づくりや条件整備をすすめていくことが求められます。



「活動するのは難しい」、「してみたいとは思わない」理由

- 高齢であるため【46件】
- 仕事で忙しいため【32件】
- 育児や介護で忙しいため【22件】
- 体調・健康状態がよくないため【22件】
- 時間がないため【16件】
- 活動に関する情報が得られないため【11件】
- 活動に参加するきっかけがないため【10件】
- 余裕がないため【9件】
- 障がいがあるため【8件】
- つきあいが面倒なため【6件】
- 活動に賛同できないため【4件】
- 他の活動などで忙しいため【2件】
- 負担が大きいと思われるため【3件】
- 以前に活動していたときの経験のため【2件】
- 活動に対する自信がないため【1件】
- 一緒に活動する仲間がないため【1件】
- 責任の問題が生じるおそれがあるため【1件】

(※具体的な回答内容の要旨は、資料編を参照してください。)

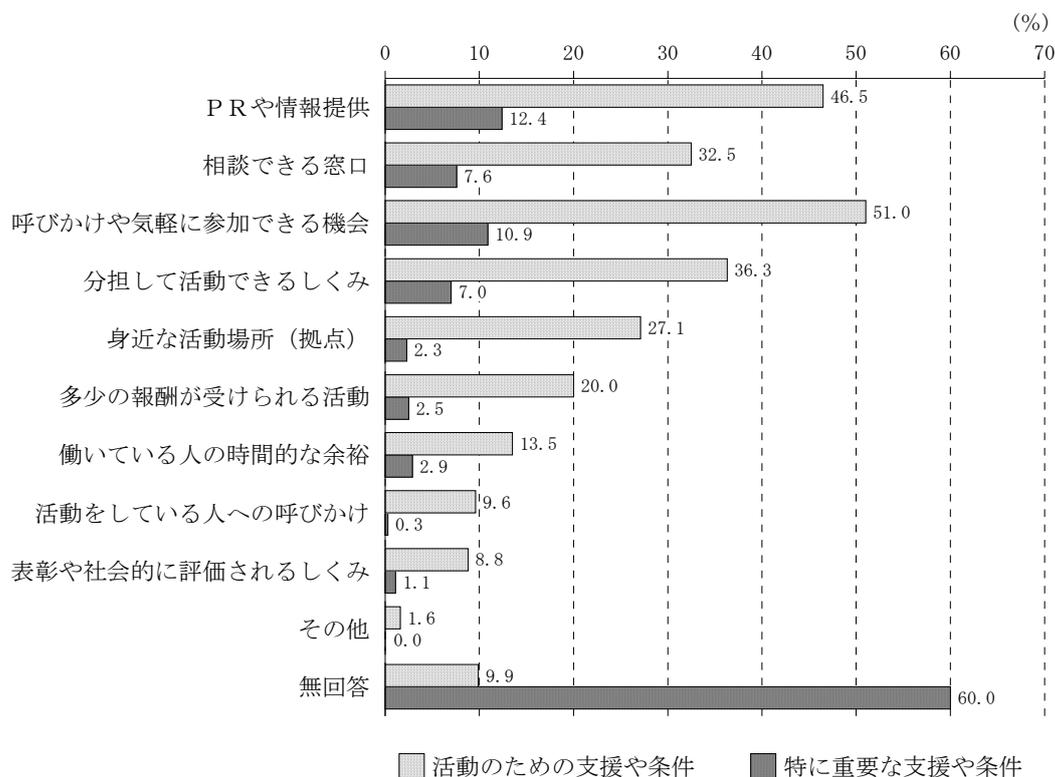
問11 あなたご自身のことも含め、市民が地域の福祉や子育て支援の活動に参加しやすくするためには、どのような支援や条件があればよいと思いますか。必要だと思うものに「○」を、特に重要だと思うものに「●」をつけてください。（複数回答可）

市民が地域福祉や子育て支援に参加しやすくするための支援や条件づくりとしては、「呼びかけや気軽に参加できる機会」を51.0%、「PRや情報提供」を46.5%の人があげており、多くの人がきっかけづくりが重要だと考えています。

次いで、「分担して活動できるしくみ」を36.3%の人があげており、みんなで取り組むことで負担が大きくなりすぎないことも重要だと指摘されていると考えられます。

また、「相談できる窓口」(32.5%)、「身近な活動場所」(27.1%)をはじめ、多様な支援策が期待されています。

あわせて、「多少の報酬が受けられる活動」も20.0%の人があげており、多様なかたちの活動の場が求められていることも示されています。



4. 地域福祉を充実していくうえで必要な取組

問12 芦屋市の地域福祉を充実していくうえで必要な取り組みとして、優先的にすすめていくべきだと思うものは何ですか。

つぎのなかで、優先度が高いと思うものから3つを選んで、番号を記入してください。

第2次の地域福祉計画に市民の意見を反映していく取組のひとつとして実施した「地域福祉市民会議」では、芦屋市の地域福祉を充実していくうえで特に重要な取組として、8つの項目があげられました。

これらについて、1番目～3番目の優先順位を付けて選んでいただきました。

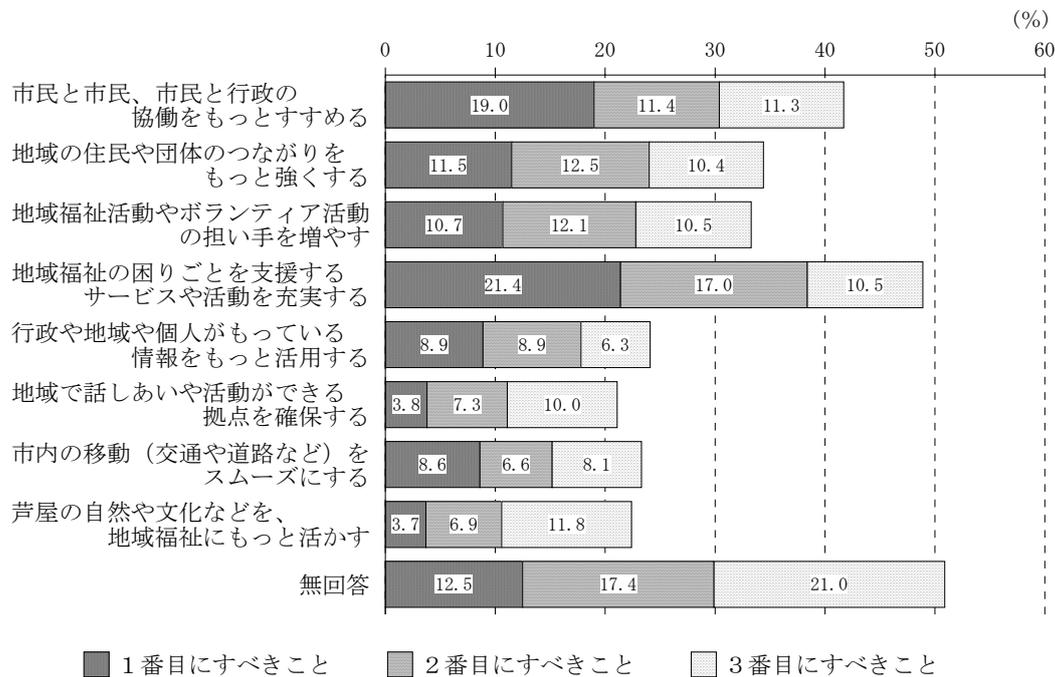
1番目～3番目として選ばれたものの合計では、「地域福祉での困りごとを支援するサービスや活動を充実する」という暮らしの支援に関する項目を、48.9%と最も多くの人を選んでいました。

次いで、「市民と市民、市民と行政の協働をもっとすすめる」(41.7%)、「地域の住民や団体のつながりをもっと強くする」(34.4%)、「地域福祉活動やボランティア活動の担い手を増やす」(33.3%)と、市民が参加した取組の条件整備に関する項目が選ばれています。

また、地域福祉の基盤となる生活環境に関して、「市内の移動（交通や道路など）をスムーズにする」(23.3%)とともに、「芦屋の自然や文化などを、地域福祉にもっと活かす」ということについても22.4%の人があげており、自然や文化も“芦屋らしい地域福祉”をすすめていくうえでのひとつの大切なポイントとして意識されていることがうかがえます。

なお、これらの順位は1番目にすべきこととして選んだ人が多い順と同じであり、優先度としても高いと感じられているといえます。

また、これら以外で充実すべき取組として、次ページのように多くの具体的な意見があげられています。



8つの項目以外で充実すべき取組（テーマごとの件数）

- 福祉のあり方を見直す【9件】
- 高齢者の福祉・介護【1件】
- 子育て支援・教育【4件】
- 医療【2件】
- 情報提供・広報【9件】
- 相談・ニーズ把握【3件】
- 地域福祉活動【17件】
- 地域・人のつながり【8件】
- 都市環境・バリア【4件】
- 交通・アクセス【9件】
- 安全・防犯【1件】
- 生活環境【2件】
- 市政全般【9件】
- その他【1件】

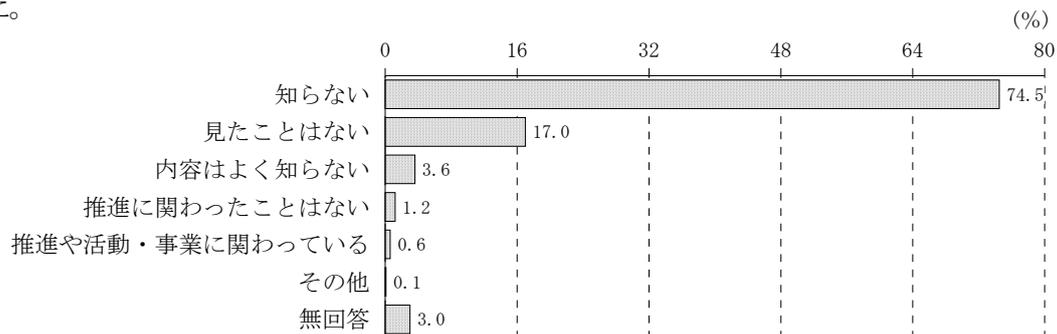
(※具体的な回答内容の要旨は、資料編を参照してください。)

5. 地域福祉計画の評価や取組に関する意識

**問13 芦屋市では、地域福祉を住民、福祉事業者、さまざまな団体、行政などが協働ですすめていくための指針として、「芦屋市地域福祉計画」を平成18年度に策定しました。
あなたは、この計画を知っていますか。**

現行の「芦屋市地域福祉計画」については、「知らない」と答えた人が74.5%と、約4分の3にものぼっています。

また、知っていても「見たことはない」人が17.0%、見たことはあっても「内容はよく知らない」人が3.6%で、内容を知っている人や計画の推進に関わっている人はごくわずかという結果でした。



問14 芦屋市地域福祉計画では、つぎのようなことを目標として定めていますが、計画を策定した平成18年度（約4年前）とくらべて、これらはどのように変わったと思いますか。

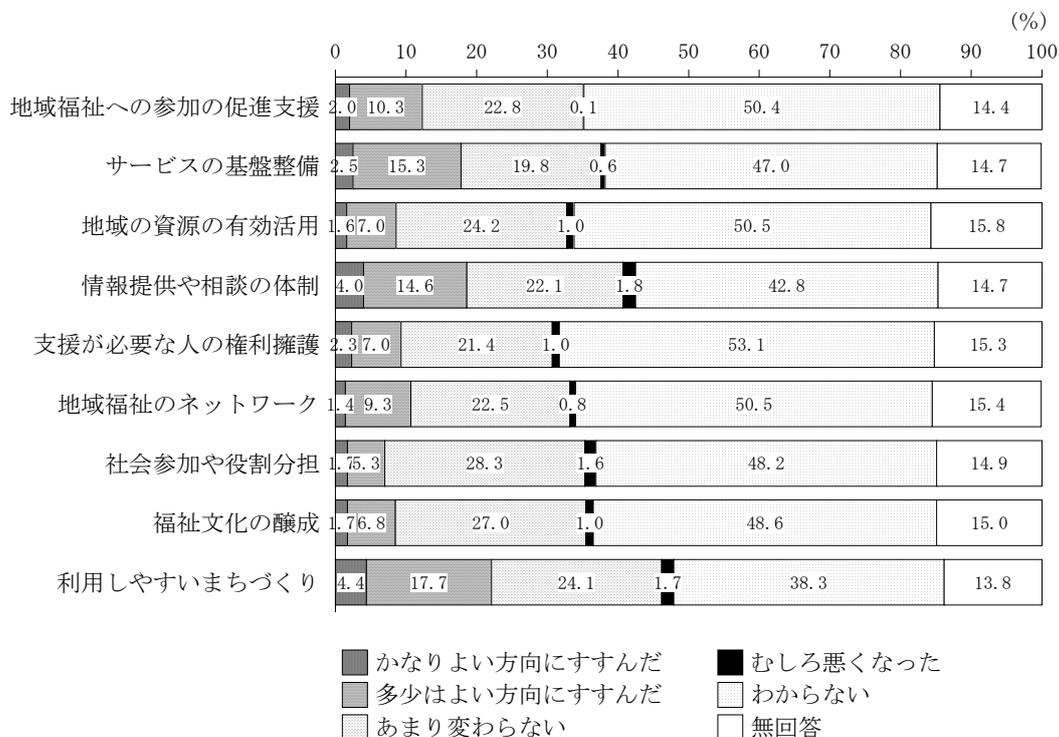
現行の芦屋市地域福祉計画で「目標」として定めた事項の成果の評価として、各々の項目に関する状況が、計画を策定したときとくらべてどのように変化したかを尋ねました。

しかし、各項目とも「わからない」と答えた人と無回答の人が6～7割を占めました。

これは項目が抽象的な表現だったことも影響していると考えられ、問13で計画を知っている人が少なかったことともあわせて、「わかりやすい計画づくり」を行っていくことが重要だと考えられます。

無回答あるいは「わからない」と答えた人以外の、一定の評価をいただいた方の回答をみると、各項目とも「あまり変わらない」と答えた人が最も多いですが、「利用しやすいまちづくり」(22.1%)、「情報提供や相談の体制」(18.6%)「サービスの基盤整備」(18.3%)など、地域福祉に関する施策に関する項目は、「かなりよい方向にすすんだ」または「多少はよい方向にすすんだ」と評価した人の割合が比較的大きいといえます。

一方、「社会参加や役割分担」はよい方向にすすんだと評価した人は7.0%にとどまっているなど、市民や地域との連携によって推進すべき項目については、高い評価は得られていないという結果が示されています。

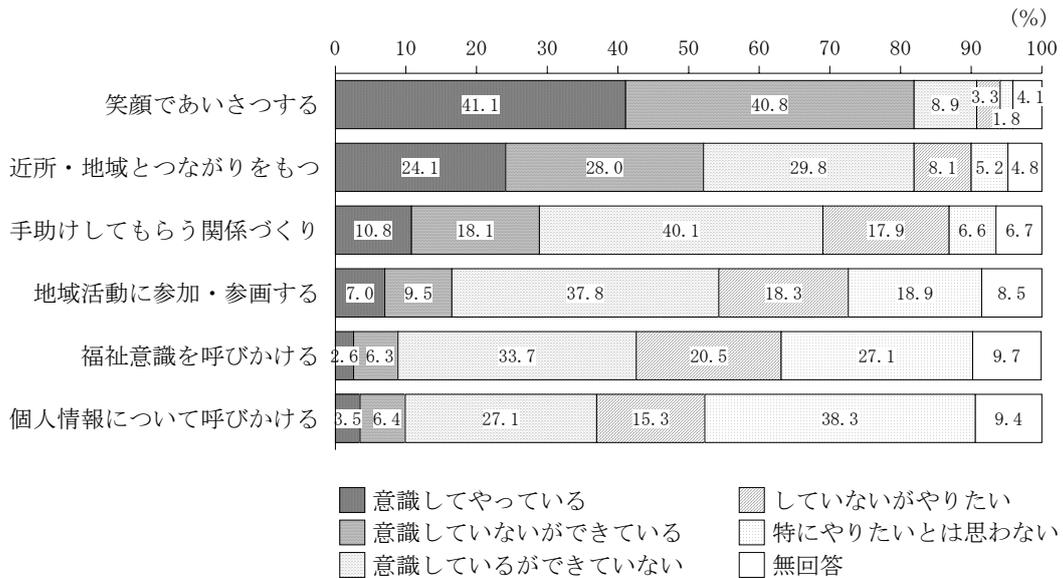


問15 芦屋市地域福祉計画では、「住民一人ひとりの日常的な取り組み」としてつぎの事項を定めています。あなたは日常生活のなかで、これらのことをしていますか。

地域福祉計画では「住民一人ひとりの日常的な取り組み」として6つの項目を定めました。

これらについて、最も日常的な「笑顔であいさつする」ことについては「意識してやっている」人が41.1%、「意識していないがやっている」が40.8%と8割以上（81.9%）の人はできていると答えています。また、「近所・地域とつながりをもつ」も半数以上（52.1%）の人ができているという回答です。

一方、各項目とも「意識しているができていない」と答えた人も多く、「手助けしてもらう関係づくり」（40.1%）、「地域活動に参加・参画する」（37.8%）なども、多くの人が意識しながらできていないという残念な状況が示されています。



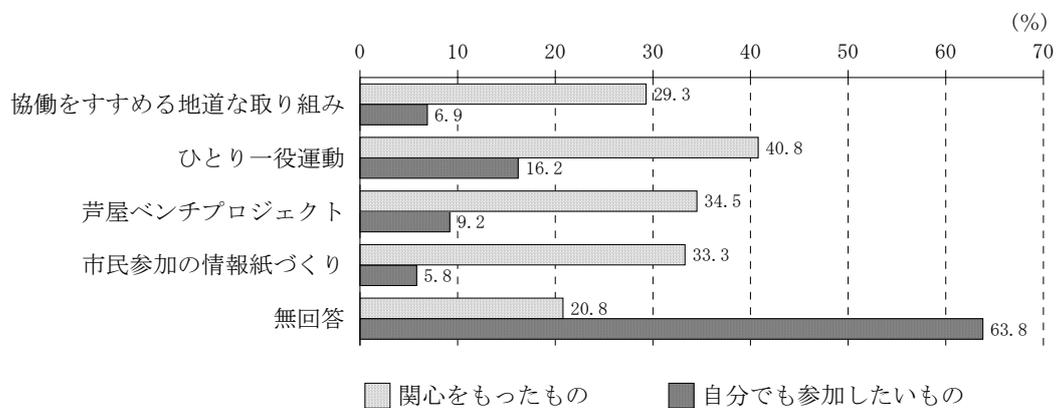
問16 芦屋市では、第2次地域福祉計画を市民参加でつくっていくために、地域福祉に関心や関わりのある市民による「芦屋市地域福祉市民会議」を開催しました。そのなかで「市民の立場で取り組んでいきたい4つのプロジェクト」が提案されました。これらのうち、あなたが関心があるのはどのプロジェクトですか。関心をもったものに「○」、自分でも参加してみたいと思ったものに「◎」をつけてください。(複数回答可)

「地域福祉市民会議」では「市民の立場で取り組んでいきたいプロジェクト」として4つの取組が提案されました。

これらについて簡単な内容を示して関心をたずねたところ、各プロジェクトとも3～4割程度の方は「関心をもった」と答えています。

さらに、「自分でも参加したいもの」として、「ひとり一役運動」を16.2%、「芦屋ベンチプロジェクト」を9.2%、「協働をすすめる地道な取り組み」を6.9%、「市民参加の情報紙づくり」を5.8%の人が選んでいます。

このことから、これらのプロジェクトは、多くの市民の参加を得ながらすすめていくことが可能だと考えられます。また、具体的なプロジェクトを示して呼びかけていくことは、地域福祉活動への参加をすすめるきっかけとしても重要な意味をもつということが示されているといえます。



4つのプロジェクトの概要

- 1 「協働をすすめていくための地道な取り組み」
市民が芦屋のまちを知り、愛着をもって「自分ができること」に参加し、協働していきよう、イベントを企画し、参加を呼びかけながら成功体験を共有していきます。
- 2 「ひとり一役運動」
身近な地域での市民のつながりをつくっていくために、「それぐらいならできる」という役割をたくさん作り、参加を呼びかけていきます。
- 3 「芦屋ベンチプロジェクト」
出かけたときにだれでも座れ、気軽に話ができるベンチを市内にたくさんつくっていくよう、市民に呼びかけてデザインや寄付などを募りながら、すすめていきます。
- 4 「市民参加の情報紙づくり」
行政が市民に伝えたい情報なども含め、市民が必要な情報を見つけやすい情報紙を、市民目線でニーズを吸い上げながら、市民が参加してつくります。

資料

記述回答の要旨

問10 地域の福祉や子育て支援などをすすめるための活動について、 「活動するのは難しいと思う」、「してみたいと思わない」理由

○高齢であるため

- ・ 高齢のため【12件】
- ・ 老齢のため【4件】
- ・ 高齢になったため
- ・ 歳をとっている
- ・ 年齢
- ・ 老齢のため難しい
- ・ 年齢的に無理だと思う
- ・ 自分の身の回りのことをするので精一杯で、体力的に無理である
- ・ 高齢夫婦で、自分たちのことで精一杯
- ・ 自分が回りに迷惑をかけずに生活するのに精一杯である
- ・ 他人に迷惑をかけずに過ごすだけで、人の世話をする余裕がない
- ・ 高齢になって、迷惑をかけないように健康に気をつけている
- ・ 高齢で、自分自身が手助けを必要としている
- ・ 高齢で身体活動が低下したため
- ・ 高齢になって、身体がついていけない
- ・ 老齢のため、自分のことで一杯である
- ・ 体力的に困難になってきた
- ・ 体力に自信がない
- ・ 体力がない
- ・ 体力が必要なので、高齢者には難しい
- ・ 後期高齢者のため体力に自信がない
- ・ 後期高齢者なので、役に立てない
- ・ 高齢のため無理だと思う（今までいろいろしてきた）
- ・ 高齢で年金生活のため
- ・ 80歳になって急に体力が落ち、人に迷惑をかけないように生活するのが第一である
- ・ 80歳になって日頃の行動に自信がなく、物忘れがはげしい
- ・ 80歳を過ぎ、気持ちがあっても身体・頭がまわらない
- ・ 67歳で、自分の事で精一杯である
- ・ 87歳で、高齢のため難しい
- ・ 80歳を超しているなので、体力的に無理である
- ・ 82歳で、歳をとっているため
- ・ 68歳になり自分の健康の維持で精一杯で、できるだけ人の世話にならないよう努力している

○体調・健康状態がよくないため

- ・体調不良のため【2件】
- ・仕事が忙しく、体調を崩している
- ・慢性疾患による体調不良で難しい
- ・今は体調が悪い【2件】
- ・夫婦ともに体調がよくなく、障がい者でもある
- ・身体が弱く、思うように動けない
- ・高齢と健康
- ・高齢で病気がちなので、体力的に難しい
- ・健康上の問題がある【2件】
- ・持病があるので自信がない
- ・持病があるため、動きたくない
- ・持病があり、だんだん悪くなっている
- ・療養中のため、健康面でも自分のことで精一杯である
- ・身体に不具合な点がある
- ・身体状況が思わしくない
- ・身体的にできない
- ・足を手術し、手首も痛い
- ・年齢や身体上の問題でできない
- ・入院している

○障がいがあるため

- ・自分が障がい者である
- ・老齢で、身体障がいのため
- ・老齢、障がいのため
- ・目が見えないため
- ・高齢で、要介護認定を受けている
- ・自分自身が障がい者なので役割をうまく果たせないと思う
- ・障がい者なので、自分のことで精一杯である
- ・耳の聞こえが悪いので、気後れする

○仕事で忙しいため

- ・仕事が忙しい【2件】
- ・仕事が忙しすぎる
- ・フルタイムで働いている
- ・毎日仕事をしている
- ・仕事が忙しいので時間がとれない
- ・仕事が忙しく、余裕がない
- ・現役のサラリーマンなので
- ・民間企業の勤め人のため
- ・会社勤めで時間がない
- ・仕事のかねあいでの時間の制約が大きい
- ・仕事のかねあいでの時間がつかれない
- ・仕事をしているので、時間的、体力的に難しい
- ・仕事をしているので、時間的な余裕がない
- ・現在は職務上難しい

- ・仕事で精一杯だから
- ・仕事が忙しく、時間がない
- ・仕事があるので、時間が取れない
- ・勤めているので、時間的な余裕がない
- ・仕事をしているので、時間がない
- ・仕事や家事が忙しい
- ・仕事の休みが限られている
- ・仕事が忙しく、週に1日しか休みがない
- ・休日にも仕事がある
- ・仕事が忙しく、時間的、体力的にも現在は難しい
- ・仕事で出張が多く、自宅に居ることが少ない
- ・生活に余裕がなく仕事をしているので、時間がない
- ・不景気のため、仕事第一でなければ生活できない
- ・自立して生活することがいちばんなので夫婦で仕事をしており、時間も余裕もない
- ・以前は活動していたが、子どもが大きくなって教育費などの支出が多く、仕事を増やしているため難しい
- ・福祉活動には生活のゆとりがないとできない、気持ちがあっても仕事をしていると会議などにも出席しづらい

○育児や介護で忙しいため

- ・育児中なので
- ・育児で多忙なため
- ・小さな子どもがいるため
- ・仕事と子育てで精一杯である
- ・共働きで、子どもも1人増えるため
- ・子どもがいるので、思ってもなかなか時間がない
- ・子どもが小さく、支援してもらおう立場にある
- ・むしろ子育て支援をしてもらいたい立場である
- ・平日は仕事で忙しく、休日は子どもとの時間を大切にしたい
- ・暇があれば孫のところに行っている
- ・両親の介護のため、時間がとれない
- ・両親が高齢で体調を崩し、支援が求められていて多忙である
- ・まだ現役で、義母の介護をしているので時間に余裕がない
- ・家族の介護のため
- ・難病の姉の介護や家事のため
- ・親の介護のため、時間的に体力的にも無理である
- ・老老介護をしているため
- ・妻の介護で精一杯である
- ・高齢の主人のことで忙しく、出かけることは難しい
- ・父親と夫の介護で、とても無理である
- ・障がい者と高齢者の介護のため、手が回らない
- ・仕事と両親の世話、子育て等で、気持ちはあっても時間がつくれない

○他の活動などで忙しいため

- ・他の活動で多忙なので
- ・自分自身の活動で毎日が忙しい

○時間がないため

- ・時間がない【3件】
- ・時間があまりない
- ・時間的に難しい
- ・時間的に無理
- ・時間にゆとりがない
- ・時間的に余裕がない
- ・時間が取れない
- ・仕事と私的な用事で忙しい
- ・活動のための時間をつくりにくい
- ・忙しい
- ・身近な人のためには頑張りたいが、人のために時間をつくるのは難しい
- ・仕事があり、休日を使うことは考えられない
- ・自分の時間も満足に取れない状態である
- ・平日は難しい

○余裕がないため

- ・忙しくて余裕がない
- ・経済的に精神的にも余裕がない
- ・自分の生活でいっぱいいっぱい
- ・自分のことで精一杯
- ・自分の家庭のことで手一杯だから
- ・家のことで精一杯だから
- ・家事と仕事で精一杯で、余裕がない
- ・地域活動をする余裕がない

○活動に関する情報が得られないため

- ・活動場所や活動内容についての情報が全くない
- ・福祉や子育てに縁のない生活をしているので、活動がどのように行われているか全くわからない
- ・活動が地域によってバラバラで、内容がわからない
- ・どのような活動があるかを知る機会がない
- ・自分にできる活動をどうやって見つけるかがわからない
- ・どこで手続きをすればよいか、どこで情報が得られるかもわからない
- ・どういう団体がやっているかを知るのに時間がかりそう
- ・よくわからないので
- ・福祉活動が日常的には見えていない（皆の目に留まるようなニュースを期待する）
- ・必要性はわかるが、活動が身近に見えず、近寄りがたい
- ・どのような活動があるか知らないし、興味もない

○活動に参加するきっかけがないため

- ・活動するきっかけがなかなかない
- ・きっかけがない
- ・仕事で時間的にも難しいし、接する機会もない
- ・地域の方とのつながりがあまりない
- ・まだ子どもがおらず、他の世帯との接点がない
- ・仕事が忙しく、一人暮らしで地域とつながりがない

- ・知識がなく、近所づきあいもしていないため
- ・地域に自治会も子ども会もない
- ・自治会が機能しておらず、子ども会を設立する予定もない
- ・賃貸なので、ずっと住み続けるかどうかわからない

○活動に対する自信がないため

- ・活動の経験がないので自信がない

○一緒に活動する仲間がないため

- ・賛同者が見つかりそうにない

○つきあいが面倒なため

- ・人との交わりがうるさい
- ・人との会話が苦手なため
- ・人間関係と、自分の脳・体力の問題
- ・できる限り独立（孤立）・自立していきたい（価値観の違い）
- ・自己中心的な人が多く、世話をしたくない
- ・活動している人の話を聞くと、横のつながりがぎくしゃくしているように見える

○負担が大きいとされるため

- ・大変だと思うから
- ・市民全体に意識が浸透しておらず、少数の人が取り組んでいる印象が強いので、一度引き受けると辞めにくい不安がある
- ・役を引き受けてくれる人が出てこない

○責任の問題が生じるおそれがあるため

- ・事故が起こると責任を感じる

○活動に賛同できないため

- ・専門性や教育が確保されない活動は地域福祉を間違った方向へすすませる（まず、教育等のシステムづくりをすべきである）
- ・一部の人が楽しんでおり、入りたいとは思わない
- ・一部の人のみだけのプラスになるケースがある
- ・個人的な考えと、年齢から

○以前に活動していたときの経験のため

- ・以前は活動していたが、無反応、無協力なのであきらめた
- ・以前に活動していたので、今は活動したいと思わない

問12 芦屋市の地域福祉を充実していくうえで必要な取り組みとして、優先的にすすめていくべきだと思うもの

○福祉のあり方

- ・何をしようとしているのかを明確にする。
- ・施設やサービスのハード・ソフト両面の充実を図る。
- ・ボランティア等の無償の活動はスポット的に利用することとし、常時の支援は公的な助成と利用者負担により収支が成り立つしくみにする。
- ・市のケースワーカーや事業者のスタッフ等をしっかり育てる（ボランティアは大事だが、責任もってサポートする体制がしっかりしないと意味がない）。
- ・生活保護の手前の人を支える地域のセーフティネット（緊急の生活支援）をつくる。
- ・身勝手な人に対する対応を勉強し、本当に困っている人を支援する福祉の原点に戻る。
- ・福祉を本当にする人以外が得をしている場合があると思う（そういうことに税金を使うのは許せない）。
- ・まず市民が個人として自立・自助の覚悟をもつこと。
- ・福祉や子育ては自力でできることがもっとあると思う。

○高齢者の福祉・介護

- ・高齢化による支援や介護など。

○子育て支援・教育

- ・若い女性が働けるように保育所を増やしてほしい。
- ・保育園の充実と医療費助成の所得制限の撤廃。
- ・医療助成（神戸も西宮も中学生ぐらいまで無料）。
- ・教育のレベルを上げるよう、教師の質のレベルアップを図る。

○医療

- ・子どもを夜間に受け入れてくれる病院を開設する。
- ・市民病院をもっと市民が信頼できる病院にする。

○情報提供・広報

- ・情報の発信力を高め、市民一人ひとりに届ける。
- ・市民へのPRをもっと考える（目につくところにイベント等の情報を）。
- ・助けてほしいときに情報を得られる方法があるとよい（ホームページの充実）。
- ・PRと活動報告（広報）。
- ・広報を充実する。
- ・広報を全戸に配布してほしい。
- ・地域福祉がなにかわからない人が多いので、PRをもっと大々的にすべきだと思う。
- ・地域福祉と言われてもびんと来ないので、どういう人が困っていて、何をすればよいかを具体的に知ることが大事だと思う。
- ・地域福祉に関するマップ。

○相談・ニーズ把握

- ・保健センターのような医療機関につなぐ窓口を充実してほしい。
- ・どのようなニーズがあるかの具体的な調査を行う。
- ・まず、本当に困っている人の声を聴く（埋もれている人もたくさんいると思う）。

○地域福祉活動

- ・善意に満ちた人は多いので、参加のきっかけがあれば多くの人が参加すると思う。
- ・地域福祉の目的を明らかにすれば、賛同や協力する人は行動しやすい。
- ・活動できる人やしようと思う人が参加すればよいと思う。
- ・得意なこと・できることの情報を集めた人材バンク的なもの。
- ・ファミリーサポートセンターのようなかたちで、シルバーの人が地域で（有償で）活躍できるしくみ。
- ・定年後の働き口を増やし、高齢者の知恵を活かせる場をつくる。
- ・退職後に、それまでの知識を活かして活動できる場をつくる。
- ・退職後の男性が継続的に活動できるようにするには、多少の交通費や報酬でいる。
- ・交通費や多少の報酬が得られる活動を増やせば、気分的に楽に活動できてお互いにメリットがある。
- ・顔をあわせて個々人ができることを登録し、活動しやすい環境をつくる。
- ・したいことやアイデアはある個人が、気軽に参加できる場やシステムがあえばよい。
- ・ボランティア活動に対する市の援助・補助を拡大する。
- ・ボランティアの活動や寄付が本当に必要な人の役にたっていることを肌で感じられるシステム（喜んでいる写真をインターネットで見れるようにするなど）をつくる。
- ・昔のように民生委員と地域の人が親しく和やかに困りごとを話せる雰囲気してほしい。
- ・民生委員になる人がいない（しんどいという声が聞こえてくる）。
- ・感謝の心を持たずに多くのことを求めるなどの助けを受ける人の心の問題で、活動したくてもできない。
- ・芦屋は地域によって地域活動が違う（芦屋の特殊性）。

○地域・人のつながり

- ・「隣は何をする人ぞ」では困るので、隣組の復活に取り組む。
- ・近所づきあいがなく何かあったときに困るので、20～30世帯で会をつくる。
- ・自治会活動にもっと取り組むように仕向ける。
- ・自治会に入りたいので、つくってほしい。
- ・人とのつきあいをよくして、助けあう。
- ・なぜ孤独死が多いのかを考え、本当に困っている人を援助できるよう、本心から信頼して話しあいができるしくみが大切である。
- ・高齢者と若い人の世帯が協調できる素地をつくる場を増やす。
- ・地域にいちばん長く住み、よく知っている人。

○都市環境・バリア

- ・バリアフリー（人にやさしいまちづくり）をさらにすすめる。
- ・車いすの方をあまり見かけないのは、道路が移動しにくいからではないか。
- ・障がい者用の駐車場が少なく、健常者が使用しているので不便をしている。
- ・バスを乗り降りしやすい車両にしてほしい。

○交通・アクセス

- ・交通の便を考えてほしい（車を運転しない人の交通費がかかりすぎる）。
- ・バスの便を増やしてほしい。
- ・市立病院のバスに乗車している人が少なくもったいないので、停留所を増やせないか。
- ・市の施設に行くためのバス路線がわからないので、運行図を配布してほしい。
- ・公共施設は人が集まるところに置く（市役所等が南側にあり不便）。
- ・福祉センターができたのに、交通の便がない。
- ・保健センターが移転したので、送迎バスがほしい（予防接種などのある日だけでも）。

- ・福祉活動の拠点や公共施設と地域を巡回する小型のバス（ワンコインで乗れるキャラクター性のあるバス）。
- ・高齢者が便利に買い物ができる施設が地域にあるとよい。

○安全・防犯

- ・特に、日が暮れてからの治安。

○生活環境

- ・タバコのポイ捨て厳禁を市内全域に拡大する。
- ・犬を飼育している人が多いので、ドッグランを設置すればマナー向上の一助にもなる。

○市政全般

- ・市役所の取組が不足している。
- ・市の職員が住民をリードするような仕事をすることを期待する。
- ・市の職員がもっと活動的になり、上から目線ではなく地域活動を推進してほしい。
- ・市の職員が福祉のあり方を大学等で学び直してほしい。
- ・行政と市民の考えには隔たりがあり、もっと柔軟な対応が必要である。
- ・市役所や議会を第三者の目でみる市民オンブズマンが必要ではないか。
- ・市民病院や保健所は市外で働いている人が利用しやすい時間帯に開けてほしい。
- ・市会議員との接点（報告など）がなく、活動が見えない。
- ・減税する。

○その他

- ・店舗や企業を誘致して、経済の活性化を図る。

性別・年齢別集計表

※ 性別無回答(8人)、年齢無回答(6人)は除く

問1 あなたはふだんの暮らしを通じて、芦屋のまちについてどのように感じていますか。つぎの項目について、それぞれいちばん近いものを選んでください。

【子育ての環境がよい】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
そう思う	233 24.6	93 26.2	137 23.5	13 23.6	30 24.2	35 23.0	28 22.6	57 26.3	68 25.4
どちらかといえば そう思う	403 42.6	152 42.8	250 42.9	25 45.5	53 42.7	72 47.4	58 46.8	88 40.6	105 39.2
どちらかといえば そうは思わない	66 7.0	23 6.5	41 7.0	5 9.1	12 9.7	11 7.2	4 3.2	18 8.3	15 5.6
そうは思わない	53 5.6	23 6.5	30 5.1	2 3.6	15 12.1	8 5.3	7 5.6	13 6.0	8 3.0
わからない	152 16.1	52 14.6	99 17.0	10 18.2	13 10.5	25 16.4	25 20.2	34 15.7	45 16.8
無回答	39 4.1	12 3.4	26 4.5	0 0.0	1 0.8	1 0.7	2 1.6	7 3.2	27 10.1

【高齢になっても安心して住める】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
そう思う	200 21.1	74 20.8	124 21.3	10 18.2	17 13.7	33 21.7	20 16.1	43 19.8	75 28.0
どちらかといえば そう思う	410 43.3	155 43.7	253 43.4	24 43.6	59 47.6	60 39.5	60 48.4	88 40.6	118 44.0
どちらかといえば そうは思わない	127 13.4	49 13.8	76 13.0	10 18.2	15 12.1	24 15.8	14 11.3	32 14.7	31 11.6
そうは思わない	87 9.2	30 8.5	56 9.6	2 3.6	13 10.5	10 6.6	17 13.7	24 11.1	20 7.5
わからない	105 11.1	41 11.5	64 11.0	9 16.4	19 15.3	24 15.8	10 8.1	25 11.5	18 6.7
無回答	17 1.8	6 1.7	10 1.7	0 0.0	1 0.8	1 0.7	3 2.4	5 2.3	6 2.2

【障がいのある人が地域で生活しやすい】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
そう思う	63 6.7	21 5.9	42 7.2	3 5.5	5 4.0	10 6.6	10 8.1	14 6.5	21 7.8
どちらかといえば そう思う	278 29.4	120 33.8	155 26.6	19 34.5	30 24.2	41 27.0	40 32.3	64 29.5	82 30.6
どちらかといえば そうは思わない	174 18.4	65 18.3	106 18.2	13 23.6	28 22.6	32 21.1	17 13.7	41 18.9	42 15.7
そうは思わない	98 10.4	32 9.0	65 11.1	4 7.3	17 13.7	18 11.8	14 11.3	20 9.2	24 9.0
わからない	296 31.3	108 30.4	188 32.2	15 27.3	44 35.5	50 32.9	41 33.1	72 33.2	73 27.2
無回答	37 3.9	9 2.5	27 4.6	1 1.8	0 0.0	1 0.7	2 1.6	6 2.8	26 9.7

(上段：人 下段：%)

【保健・医療サービスが充実している】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
そう思う	83	26	57	3	4	8	7	14	47
	8.8	7.3	9.8	5.5	3.2	5.3	5.6	6.5	17.5
どちらかといえば そう思う	332	144	183	16	31	38	44	86	115
	35.1	40.6	31.4	29.1	25.0	25.0	35.5	39.6	42.9
どちらかといえば そうは思わない	187	68	118	10	25	40	25	46	40
	19.8	19.2	20.2	18.2	20.2	26.3	20.2	21.2	14.9
そうは思わない	156	49	106	10	40	33	21	28	22
	16.5	13.8	18.2	18.2	32.3	21.7	16.9	12.9	8.2
わからない	156	60	96	14	23	31	25	38	25
	16.5	16.9	16.5	25.5	18.5	20.4	20.2	17.5	9.3
無回答	32	8	23	2	1	2	2	5	19
	3.4	2.3	3.9	3.6	0.8	1.3	1.6	2.3	7.1

【福祉の相談窓口が身近にある】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
そう思う	98	35	62	0	7	8	10	22	51
	10.4	9.9	10.6	0.0	5.6	5.3	8.1	10.1	19.0
どちらかといえば そう思う	251	102	145	6	31	33	30	65	84
	26.5	28.7	24.9	10.9	25.0	21.7	24.2	30.0	31.3
どちらかといえば そうは思わない	164	64	100	15	20	29	25	36	39
	17.3	18.0	17.2	27.3	16.1	19.1	20.2	16.6	14.6
そうは思わない	115	39	75	5	18	26	16	27	22
	12.2	11.0	12.9	9.1	14.5	17.1	12.9	12.4	8.2
わからない	277	106	170	29	46	54	39	55	52
	29.3	29.9	29.2	52.7	37.1	35.5	31.5	25.3	19.4
無回答	41	9	31	0	2	2	4	12	20
	4.3	2.5	5.3	0.0	1.6	1.3	3.2	5.5	7.5

【市民のつながりがある】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
そう思う	60	21	39	3	4	12	6	9	26
	6.3	5.9	6.7	5.5	3.2	7.9	4.8	4.1	9.7
どちらかといえば そう思う	248	93	152	21	40	41	26	50	68
	26.2	26.2	26.1	38.2	32.3	27.0	21.0	23.0	25.4
どちらかといえば そうは思わない	226	103	121	14	29	36	41	51	55
	23.9	29.0	20.8	25.5	23.4	23.7	33.1	23.5	20.5
そうは思わない	190	72	116	9	21	31	19	58	49
	20.1	20.3	19.9	16.4	16.9	20.4	15.3	26.7	18.3
わからない	186	57	129	7	29	31	29	40	50
	19.7	16.1	22.1	12.7	23.4	20.4	23.4	18.4	18.7
無回答	36	9	26	1	1	1	3	9	20
	3.8	2.5	4.5	1.8	0.8	0.7	2.4	4.1	7.5

(上段：人 下段：%)

問2 あなたは、日常生活のなかで、不安を感じていることがありますか。(複数回答可)

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
収入や生活費のこと	353 37.3	134 37.7	216 37.0	31 56.4	56 45.2	72 47.4	54 43.5	78 35.9	59 22.0
自分や家族の健康のこと	481 50.8	179 50.4	298 51.1	21 38.2	52 41.9	77 50.7	55 44.4	115 53.0	158 59.0
自分や家族の老後のこと	563 59.5	197 55.5	361 61.9	24 43.6	66 53.2	96 63.2	83 66.9	140 64.5	151 56.3
子どもの教育や将来のこと	184 19.5	68 19.2	116 19.9	15 27.3	56 45.2	65 42.8	12 9.7	22 10.1	14 5.2
仕事のこと(失業や転職など)	133 14.1	51 14.4	80 13.7	21 38.2	26 21.0	44 28.9	25 20.2	10 4.6	5 1.9
家族内の人間関係のこと	62 6.6	19 5.4	43 7.4	5 9.1	8 6.5	13 8.6	5 4.0	14 6.5	17 6.3
地域での人間関係のこと	98 10.4	33 9.3	64 11.0	4 7.3	12 9.7	12 7.9	14 11.3	28 12.9	28 10.4
自然災害や環境のこと	317 33.5	101 28.5	212 36.4	17 30.9	44 35.5	53 34.9	35 28.2	64 29.5	101 37.7
その他	30 3.2	12 3.4	17 2.9	1 1.8	5 4.0	3 2.0	5 4.0	6 2.8	9 3.4
特に不安はない	100 10.6	42 11.8	58 9.9	8 14.5	10 8.1	6 3.9	13 10.5	24 11.1	39 14.6
無回答	4 0.4	0 0.0	3 0.5	1 1.8	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	1 0.4

(上段：人 下段：%)

問3 あなたは、日常生活のなかで、家族以外のだれかに手助けをしてほしいと思っていること（または現在してもらっていること）がありますか。（複数回答可）

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
日常の買物	46	17	29	1	3	6	1	6	29
	4.9	4.8	5.0	1.8	2.4	3.9	0.8	2.8	10.8
食事の支度	49	23	26	5	4	10	2	7	21
	5.2	6.5	4.5	9.1	3.2	6.6	1.6	3.2	7.8
日常のそうじ	80	29	51	4	7	14	10	6	39
	8.5	8.2	8.7	7.3	5.6	9.2	8.1	2.8	14.6
ゴミ出し	30	12	18	3	3	5	2	2	15
	3.2	3.4	3.1	5.5	2.4	3.3	1.6	0.9	5.6
電球の交換やちょっとした力仕事	98	18	80	2	4	11	7	16	58
	10.4	5.1	13.7	3.6	3.2	7.2	5.6	7.4	21.6
自分や家族の介護	101	35	66	3	7	16	12	26	36
	10.7	9.9	11.3	5.5	5.6	10.5	9.7	12.0	13.4
子どもの世話や一時的なあずかり	76	24	52	9	42	21	1	2	1
	8.0	6.8	8.9	16.4	33.9	13.8	0.8	0.9	0.4
安否確認のための見守り	60	14	45	6	7	8	8	5	26
	6.3	3.9	7.7	10.9	5.6	5.3	6.5	2.3	9.7
話し相手や相談相手	37	9	26	2	4	7	6	6	11
	3.9	2.5	4.5	3.6	3.2	4.6	4.8	2.8	4.1
役所や契約等の手続き・書類づくり	94	31	62	8	13	14	9	15	35
	9.9	8.7	10.6	14.5	10.5	9.2	7.3	6.9	13.1
急に体調が悪くなったときの支援	249	79	167	15	31	32	22	45	101
	26.3	22.3	28.6	27.3	25.0	21.1	17.7	20.7	37.7
地震等の災害が起こったときの支援	315	106	207	25	39	51	38	57	103
	33.3	29.9	35.5	45.5	31.5	33.6	30.6	26.3	38.4
その他	13	3	10	1	3	1	2	2	4
	1.4	0.8	1.7	1.8	2.4	0.7	1.6	0.9	1.5
特に手助けをしてほしいことはない	332	151	180	17	34	53	55	100	72
	35.1	42.5	30.9	30.9	27.4	34.9	44.4	46.1	26.9
無回答	41	9	29	0	4	7	4	11	13
	4.3	2.5	5.0	0.0	3.2	4.6	3.2	5.1	4.9

問4 あなたは芦屋市での現在の生活全体について、満足しておられますか。

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
満足している	230	88	141	18	23	30	31	53	74
	24.3	24.8	24.2	32.7	18.5	19.7	25.0	24.4	27.6
どちらかといえば満足している	584	219	361	33	78	98	75	133	164
	61.7	61.7	61.9	60.0	62.9	64.5	60.5	61.3	61.2
どちらかといえば満足していない	97	36	60	4	17	19	13	23	20
	10.3	10.1	10.3	7.3	13.7	12.5	10.5	10.6	7.5
満足していない	28	10	18	0	4	4	5	7	8
	3.0	2.8	3.1	0.0	3.2	2.6	4.0	3.2	3.0
無回答	7	2	3	0	2	1	0	1	2
	0.7	0.6	0.5	0.0	1.6	0.7	0.0	0.5	0.7

(上段：人 下段：%)

問5 あなたは、福祉の面での困りごと（日常生活や介護、子育てなどで支援が必要なこと）が起きたとき、適切な支援を受けるための情報を得ることができると思いますか。

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
必要な情報を得られると思う	379	139	237	9	47	50	55	96	119
	40.1	39.2	40.7	16.4	37.9	32.9	44.4	44.2	44.4
情報を得ることは難しいと思う	202	78	123	9	33	36	25	36	62
	21.4	22.0	21.1	16.4	26.6	23.7	20.2	16.6	23.1
わからない	337	129	204	35	43	63	42	76	76
	35.6	36.3	35.0	63.6	34.7	41.4	33.9	35.0	28.4
その他	11	3	8	2	1	2	2	3	1
	1.2	0.8	1.4	3.6	0.8	1.3	1.6	1.4	0.4
無回答	17	6	11	0	0	1	0	6	10
	1.8	1.7	1.9	0.0	0.0	0.7	0.0	2.8	3.7

問6 あなたは、福祉の面での困りごとが起きたとき、家族や友人など以外で、どこに相談したいと思いますか。
(複数回答可)

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
市の相談窓口	711	270	434	34	81	115	99	177	199
	75.2	76.1	74.4	61.8	65.3	75.7	79.8	81.6	74.3
地域にある相談窓口	296	109	185	24	52	69	46	50	55
	31.3	30.7	31.7	43.6	41.9	45.4	37.1	23.0	20.5
地域にある施設や事業所	112	42	69	13	15	17	16	21	30
	11.8	11.8	11.8	23.6	12.1	11.2	12.9	9.7	11.2
民生委員・児童委員など	99	36	60	1	10	16	11	21	38
	10.5	10.1	10.3	1.8	8.1	10.5	8.9	9.7	14.2
自助活動の団体やグループなど	87	29	58	12	12	16	12	19	16
	9.2	8.2	9.9	21.8	9.7	10.5	9.7	8.8	6.0
社会福祉協議会	60	24	34	1	5	5	8	13	27
	6.3	6.8	5.8	1.8	4.0	3.3	6.5	6.0	10.1
県の相談窓口	74	29	43	4	9	16	12	15	16
	7.8	8.2	7.4	7.3	7.3	10.5	9.7	6.9	6.0
その他	31	8	23	3	9	7	3	4	5
	3.3	2.3	3.9	5.5	7.3	4.6	2.4	1.8	1.9
特に相談したいと思うところはない	54	23	31	4	9	3	3	13	22
	5.7	6.5	5.3	7.3	7.3	2.0	2.4	6.0	8.2
無回答	18	8	10	0	0	2	3	5	8
	1.9	2.3	1.7	0.0	0.0	1.3	2.4	2.3	3.0

(上段：人 下段：%)

問7 災害時の支援や、安否の確認などをすすめるために、プライバシーの保護に配慮しながら、個人の情報を地域で共有することが必要だと言われていますが、あなたはこのことについてどのように思いますか。

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
個人情報を提供してもよい	754 79.7	288 81.1	459 78.7	48 87.3	96 77.4	137 90.1	97 78.2	172 79.3	200 74.6
個人情報は提供したくない	60 6.3	29 8.2	31 5.3	0 0.0	9 7.3	7 4.6	12 9.7	15 6.9	17 6.3
わからない	98 10.4	25 7.0	72 12.3	5 9.1	15 12.1	6 3.9	13 10.5	19 8.8	38 14.2
その他	20 2.1	9 2.5	11 1.9	2 3.6	4 3.2	1 0.7	1 0.8	7 3.2	5 1.9
無回答	14 1.5	4 1.1	10 1.7	0 0.0	0 0.0	1 0.7	1 0.8	4 1.8	8 3.0

問8 あなたは、市民も参加して「地域で支えあう福祉」をすすめることについて、どのように思いますか。

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
自分のできることをするのがよい	444 46.9	168 47.3	274 47.0	27 49.1	57 46.0	71 46.7	72 58.1	104 47.9	112 41.8
協力できる人が取り組めばよい	100 10.6	38 10.7	61 10.5	8 14.5	16 12.9	19 12.5	13 10.5	13 6.0	29 10.8
地域の団体などが取り組めばよい	224 23.7	90 25.4	133 22.8	12 21.8	36 29.0	28 18.4	17 13.7	56 25.8	74 27.6
市民は参加しなくてよい	15 1.6	6 1.7	9 1.5	0 0.0	2 1.6	3 2.0	1 0.8	6 2.8	3 1.1
わからない	66 7.0	27 7.6	38 6.5	3 5.5	7 5.6	12 7.9	8 6.5	15 6.9	21 7.8
その他	19 2.0	7 2.0	12 2.1	2 3.6	3 2.4	6 3.9	5 4.0	2 0.9	1 0.4
無回答	78 8.2	19 5.4	56 9.6	3 5.5	3 2.4	13 8.6	8 6.5	21 9.7	28 10.4

(上段：人 下段：%)

問9 地域の福祉や子育て支援などをすすめるためのつぎのような活動のうち、あなたが、現在、行っているものがありますか。(複数回答可)

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
地域組織による福祉・子育て活動	92 9.7	25 7.0	67 11.5	0 0.0	9 7.3	16 10.5	8 6.5	21 9.7	38 14.2
民生委員や福祉推進委員の活動	12 1.3	1 0.3	11 1.9	0 0.0	0 0.0	2 1.3	2 1.6	4 1.8	4 1.5
ボランティアやNPOなどの活動	44 4.7	10 2.8	34 5.8	1 1.8	6 4.8	8 5.3	5 4.0	11 5.1	13 4.9
コミスクの活動	38 4.0	13 3.7	25 4.3	0 0.0	9 7.3	13 8.6	2 1.6	5 2.3	9 3.4
寄付や物品などの提供	45 4.8	9 2.5	36 6.2	1 1.8	4 3.2	9 5.9	2 1.6	13 6.0	16 6.0
その他	16 1.7	6 1.7	10 1.7	1 1.8	1 0.8	4 2.6	1 0.8	3 1.4	6 2.2
現在行っている活動はない	711 75.2	288 81.1	416 71.4	52 94.5	97 78.2	111 73.0	103 83.1	162 74.7	180 67.2
無回答	39 4.1	14 3.9	24 4.1	0 0.0	3 2.4	2 1.3	2 1.6	10 4.6	22 8.2

問10 問9のような活動について、今後、どのようにしたいと思いますか。

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
現在の活動を続けていきたい	118 12.5	33 9.3	85 14.6	2 3.6	15 12.1	23 15.1	14 11.3	28 12.9	36 13.4
さらに広げたり新しい活動をしたい	21 2.2	9 2.5	12 2.1	0 0.0	2 1.6	7 4.6	1 0.8	7 3.2	4 1.5
活動を減らしたい・やめたい	18 1.9	3 0.8	15 2.6	1 1.8	2 1.6	3 2.0	3 2.4	3 1.4	6 2.2
現在していないが今後はしてみたい	207 21.9	86 24.2	120 20.6	17 30.9	29 23.4	39 25.7	32 25.8	59 27.2	30 11.2
活動してみたいが難しいと思う	316 33.4	137 38.6	174 29.8	23 41.8	41 33.1	47 30.9	52 41.9	68 31.3	81 30.2
活動をしてみたいとは思わない	92 9.7	37 10.4	54 9.3	2 3.6	16 12.9	15 9.9	10 8.1	20 9.2	28 10.4
その他	27 2.9	12 3.4	15 2.6	3 5.5	5 4.0	5 3.3	0 0.0	6 2.8	8 3.0
無回答	147 15.5	38 10.7	108 18.5	7 12.7	14 11.3	13 8.6	12 9.7	26 12.0	75 28.0

(上段：人 下段：%)

問11 あなたご自身のことも含め、市民が地域の福祉や子育て支援の活動に参加しやすくするためには、どのような支援や条件があればよいと思いますか。

【必要だと思うもの】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
PRや情報提供	440 46.5	145 40.8	295 50.6	25 45.5	61 49.2	80 52.6	70 56.5	98 45.2	106 39.6
相談できる窓口	307 32.5	101 28.5	206 35.3	22 40.0	47 37.9	65 42.8	47 37.9	73 33.6	53 19.8
呼びかけや気軽に参加できる機会	482 51.0	166 46.8	311 53.3	37 67.3	70 56.5	82 53.9	74 59.7	108 49.8	107 39.9
分担して活動できるしくみ	343 36.3	130 36.6	213 36.5	15 27.3	44 35.5	77 50.7	47 37.9	77 35.5	83 31.0
身近な活動場所（拠点）	256 27.1	90 25.4	165 28.3	17 30.9	42 33.9	41 27.0	37 29.8	66 30.4	52 19.4
多少の報酬が受けられる活動	189 20.0	71 20.0	117 20.1	13 23.6	34 27.4	46 30.3	31 25.0	39 18.0	26 9.7
働いている人の時間的な余裕	128 13.5	56 15.8	71 12.2	18 32.7	30 24.2	30 19.7	21 16.9	13 6.0	16 6.0
活動をしている人への呼びかけ	91 9.6	30 8.5	60 10.3	2 3.6	12 9.7	15 9.9	19 15.3	19 8.8	24 9.0
表彰や社会的に評価されるしくみ	83 8.8	37 10.4	44 7.5	8 14.5	18 14.5	18 11.8	7 5.6	11 5.1	20 7.5
その他	15 1.6	6 1.7	9 1.5	1 1.8	1 0.8	4 2.6	5 4.0	2 0.9	2 0.7
無回答	94 9.9	32 9.0	60 10.3	2 3.6	6 4.8	7 4.6	2 1.6	19 8.8	56 20.9

【特に重要だと思うもの】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
PRや情報提供	117 12.4	32 9.0	85 14.6	11 20.0	14 11.3	20 13.2	20 16.1	30 13.8	22 8.2
相談できる窓口	72 7.6	23 6.5	49 8.4	7 12.7	16 12.9	11 7.2	12 9.7	16 7.4	10 3.7
呼びかけや気軽に参加できる機会	103 10.9	35 9.9	67 11.5	11 20.0	22 17.7	17 11.2	15 12.1	20 9.2	17 6.3
分担して活動できるしくみ	66 7.0	22 6.2	44 7.5	3 5.5	8 6.5	15 9.9	10 8.1	19 8.8	11 4.1
身近な活動場所（拠点）	22 2.3	7 2.0	15 2.6	1 1.8	5 4.0	2 1.3	6 4.8	5 2.3	3 1.1
多少の報酬が受けられる活動	24 2.5	10 2.8	13 2.2	1 1.8	3 2.4	6 3.9	8 6.5	5 2.3	1 0.4
働いている人の時間的な余裕	27 2.9	12 3.4	15 2.6	2 3.6	10 8.1	6 3.9	8 6.5	1 0.5	0 0.0
活動をしている人への呼びかけ	3 0.3	2 0.6	1 0.2	0 0.0	1 0.8	0 0.0	1 0.8	0 0.0	1 0.4
表彰や社会的に評価されるしくみ	10 1.1	3 0.8	7 1.2	0 0.0	3 2.4	2 1.3	1 0.8	2 0.9	2 0.7
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	568 60.0	225 63.4	337 57.8	24 43.6	64 51.6	85 55.9	58 46.8	127 58.5	205 76.5

(上段：人 下段：%)

問12 芦屋市の地域福祉を充実していくうえで必要な取り組みとして、優先的にすすめていくべきだと思うものは何ですか。

【1番目にすべきこと】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
協働をもっとすすめる	180 19.0	72 20.3	106 18.2	9 16.4	21 16.9	25 16.4	32 25.8	38 17.5	53 19.8
つながりをもっと強くする	109 11.5	34 9.6	74 12.7	9 16.4	19 15.3	19 12.5	12 9.7	23 10.6	27 10.1
担い手を増やす	101 10.7	42 11.8	59 10.1	2 3.6	13 10.5	20 13.2	17 13.7	26 12.0	23 8.6
困りごとを支援する	202 21.4	68 19.2	132 22.6	18 32.7	30 24.2	44 28.9	22 17.7	43 19.8	43 16.0
情報をもっと活用する	84 8.9	39 11.0	43 7.4	8 14.5	10 8.1	17 11.2	16 12.9	16 7.4	17 6.3
話しあいや活動の拠点を確保する	36 3.8	14 3.9	22 3.8	1 1.8	7 5.6	3 2.0	4 3.2	12 5.5	9 3.4
市内の移動をスムーズにする	81 8.6	30 8.5	51 8.7	4 7.3	14 11.3	15 9.9	6 4.8	17 7.8	24 9.0
自然や文化などをもっと活かす	35 3.7	19 5.4	16 2.7	1 1.8	3 2.4	4 2.6	4 3.2	13 6.0	10 3.7
無回答	118 12.5	37 10.4	80 13.7	3 5.5	7 5.6	5 3.3	11 8.9	29 13.4	62 23.1

【2番目にすべきこと】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
協働をもっとすすめる	108 11.4	41 11.5	66 11.3	9 16.4	13 10.5	18 11.8	9 7.3	33 15.2	25 9.3
つながりをもっと強くする	118 12.5	58 16.3	60 10.3	9 16.4	19 15.3	16 10.5	20 16.1	25 11.5	29 10.8
担い手を増やす	114 12.1	43 12.1	69 11.8	6 10.9	18 14.5	29 19.1	17 13.7	22 10.1	22 8.2
困りごとを支援する	161 17.0	56 15.8	103 17.7	7 12.7	22 17.7	35 23.0	30 24.2	31 14.3	35 13.1
情報をもっと活用する	84 8.9	26 7.3	57 9.8	4 7.3	13 10.5	13 8.6	14 11.3	17 7.8	22 8.2
話しあいや活動の拠点を確保する	69 7.3	23 6.5	45 7.7	5 9.1	12 9.7	11 7.2	8 6.5	17 7.8	15 5.6
市内の移動をスムーズにする	62 6.6	28 7.9	34 5.8	7 12.7	9 7.3	11 7.2	7 5.6	14 6.5	14 5.2
自然や文化などをもっと活かす	65 6.9	29 8.2	36 6.2	5 9.1	9 7.3	9 5.9	6 4.8	19 8.8	17 6.3
無回答	165 17.4	51 14.4	113 19.4	3 5.5	9 7.3	10 6.6	13 10.5	39 18.0	89 33.2

(上段：人 下段：%)

【3番目にすべきこと】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
協働をもっとすすめる	107 11.3	45 12.7	62 10.6	6 10.9	23 18.5	25 16.4	20 16.1	16 7.4	17 6.3
つながりをもっと強くする	98 10.4	37 10.4	59 10.1	6 10.9	12 9.7	27 17.8	13 10.5	19 8.8	19 7.1
担い手を増やす	99 10.5	46 13.0	52 8.9	5 9.1	14 11.3	19 12.5	16 12.9	24 11.1	21 7.8
困りごとを支援する	99 10.5	29 8.2	69 11.8	5 9.1	14 11.3	13 8.6	14 11.3	28 12.9	25 9.3
情報をもっと活用する	60 6.3	29 8.2	30 5.1	3 5.5	3 2.4	15 9.9	5 4.0	13 6.0	20 7.5
話しあいや活動の拠点を確保する	95 10.0	37 10.4	57 9.8	10 18.2	15 12.1	15 9.9	12 9.7	26 12.0	16 6.0
市内の移動をスムーズにする	77 8.1	27 7.6	50 8.6	5 9.1	12 9.7	12 7.9	13 10.5	15 6.9	20 7.5
自然や文化などをもっと活かす	112 11.8	42 11.8	69 11.8	8 14.5	19 15.3	14 9.2	17 13.7	26 12.0	28 10.4
無回答	199 21.0	63 17.7	135 23.2	7 12.7	12 9.7	12 7.9	14 11.3	50 23.0	102 38.1

問13 芦屋市では、地域福祉を住民、福祉事業者、さまざまな団体、行政などが協働ですすめていくための指針として、「芦屋市地域福祉計画」を平成18年度に策定しました。あなたは、この計画を知っていますか。

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
知らない	705 74.5	265 74.6	434 74.4	45 81.8	107 86.3	121 79.6	101 81.5	147 67.7	180 67.2
見たことはない	161 17.0	67 18.9	93 16.0	10 18.2	15 12.1	21 13.8	17 13.7	48 22.1	49 18.3
内容はよく知らない	34 3.6	12 3.4	22 3.8	0 0.0	2 1.6	7 4.6	3 2.4	6 2.8	16 6.0
推進に関わったことはない	11 1.2	2 0.6	9 1.5	0 0.0	0 0.0	1 0.7	1 0.8	4 1.8	5 1.9
推進や活動・事業に関わっている	6 0.6	0 0.0	6 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 1.8	2 0.7
その他	1 0.1	0 0.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4
無回答	28 3.0	9 2.5	18 3.1	0 0.0	0 0.0	2 1.3	2 1.6	8 3.7	15 5.6

(上段：人 下段：%)

問14 芦屋市地域福祉計画では、つぎのようなことを目標として定めていますが、計画を策定した平成18年度（約4年前）とくらべて、これらはどのように変わったと思いますか。

【住民や地域の団体、ボランティアなどの地域福祉への参加を促進・支援する】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
かなりよい方向に すすんだ	19 2.0	9 2.5	9 1.5	0 0.0	1 0.8	1 0.7	2 1.6	6 2.8	8 3.0
多少はよい方向に すすんだ	97 10.3	37 10.4	60 10.3	3 5.5	6 4.8	15 9.9	12 9.7	25 11.5	36 13.4
あまり変わらない	216 22.8	92 25.9	123 21.1	18 32.7	23 18.5	37 24.3	34 27.4	42 19.4	61 22.8
むしろ悪くなった	1 0.1	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	0 0.0
わからない	477 50.4	171 48.2	303 52.0	32 58.2	81 65.3	92 60.5	66 53.2	109 50.2	95 35.4
無回答	136 14.4	45 12.7	88 15.1	2 3.6	13 10.5	7 4.6	10 8.1	34 15.7	68 25.4

【福祉施設や提供体制など、サービスを充実するための基盤整備をすすめる】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
かなりよい方向に すすんだ	24 2.5	13 3.7	10 1.7	0 0.0	4 3.2	3 2.0	2 1.6	4 1.8	10 3.7
多少はよい方向に すすんだ	145 15.3	50 14.1	94 16.1	6 10.9	13 10.5	27 17.8	23 18.5	31 14.3	45 16.8
あまり変わらない	187 19.8	88 24.8	98 16.8	13 23.6	23 18.5	31 20.4	28 22.6	35 16.1	56 20.9
むしろ悪くなった	6 0.6	5 1.4	1 0.2	0 0.0	0 0.0	2 1.3	1 0.8	2 0.9	1 0.4
わからない	445 47.0	152 42.8	290 49.7	34 61.8	71 57.3	83 54.6	61 49.2	106 48.8	88 32.8
無回答	139 14.7	47 13.2	90 15.4	2 3.6	13 10.5	6 3.9	9 7.3	39 18.0	68 25.4

【地域の資源（人材・拠点・財源など）を地域福祉に有効活用する】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
かなりよい方向に すすんだ	15 1.6	6 1.7	8 1.4	0 0.0	0 0.0	4 2.6	0 0.0	4 1.8	6 2.2
多少はよい方向に すすんだ	66 7.0	31 8.7	35 6.0	0 0.0	6 4.8	14 9.2	7 5.6	15 6.9	24 9.0
あまり変わらない	229 24.2	98 27.6	130 22.3	17 30.9	27 21.8	33 21.7	36 29.0	56 25.8	59 22.0
むしろ悪くなった	9 1.0	5 1.4	4 0.7	1 1.8	0 0.0	2 1.3	1 0.8	1 0.5	4 1.5
わからない	478 50.5	168 47.3	307 52.7	34 61.8	77 62.1	92 60.5	71 57.3	104 47.9	98 36.6
無回答	149 15.8	47 13.2	99 17.0	3 5.5	14 11.3	7 4.6	9 7.3	37 17.1	77 28.7

(上段：人 下段：%)

【福祉や保健・医療などに関する情報提供や相談の体制を充実する】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
かなりよい方向に すすんだ	38 4.0	13 3.7	24 4.1	0 0.0	4 3.2	2 1.3	4 3.2	7 3.2	20 7.5
多少はよい方向に すすんだ	138 14.6	48 13.5	89 15.3	6 10.9	8 6.5	23 15.1	22 17.7	35 16.1	44 16.4
あまり変わらない	209 22.1	92 25.9	116 19.9	14 25.5	25 20.2	33 21.7	28 22.6	47 21.7	61 22.8
むしろ悪くなった	17 1.8	9 2.5	8 1.4	1 1.8	4 3.2	5 3.3	0 0.0	3 1.4	4 1.5
わからない	405 42.8	148 41.7	255 43.7	32 58.2	69 55.6	82 53.9	61 49.2	86 39.6	73 27.2
無回答	139 14.7	45 12.7	91 15.6	2 3.6	14 11.3	7 4.6	9 7.3	39 18.0	66 24.6

【福祉の支援が必要な人の権利擁護をすすめる】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
かなりよい方向に すすんだ	22 2.3	10 2.8	11 1.9	0 0.0	1 0.8	1 0.7	5 4.0	5 2.3	9 3.4
多少はよい方向に すすんだ	66 7.0	20 5.6	46 7.9	1 1.8	5 4.0	8 5.3	5 4.0	14 6.5	33 12.3
あまり変わらない	202 21.4	94 26.5	107 18.4	11 20.0	24 19.4	33 21.7	34 27.4	44 20.3	55 20.5
むしろ悪くなった	9 1.0	1 0.3	8 1.4	0 0.0	2 1.6	4 2.6	1 0.8	0 0.0	2 0.7
わからない	502 53.1	182 51.3	317 54.4	41 74.5	79 63.7	97 63.8	70 56.5	116 53.5	97 36.2
無回答	145 15.3	48 13.5	94 16.1	2 3.6	13 10.5	9 5.9	9 7.3	38 17.5	72 26.9

【地域と行政などが連携してすすめる地域福祉のネットワークを充実する】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
かなりよい方向に すすんだ	13 1.4	6 1.7	6 1.0	0 0.0	1 0.8	1 0.7	0 0.0	2 0.9	8 3.0
多少はよい方向に すすんだ	88 9.3	31 8.7	57 9.8	3 5.5	3 2.4	11 7.2	15 12.1	29 13.4	27 10.1
あまり変わらない	213 22.5	98 27.6	114 19.6	11 20.0	27 21.8	41 27.0	31 25.0	44 20.3	58 21.6
むしろ悪くなった	8 0.8	6 1.7	2 0.3	1 1.8	0 0.0	1 0.7	1 0.8	2 0.9	3 1.1
わからない	478 50.5	171 48.2	304 52.1	38 69.1	80 64.5	90 59.2	68 54.8	102 47.0	98 36.6
無回答	146 15.4	43 12.1	100 17.2	2 3.6	13 10.5	8 5.3	9 7.3	38 17.5	74 27.6

(上段：人 下段：%)

【だれもが社会参加し、役割をもって豊かに暮らせるよう支援する】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
かなりよい方向に すすんだ	16 1.7	6 1.7	9 1.5	0 0.0	1 0.8	1 0.7	1 0.8	3 1.4	9 3.4
多少はよい方向に すすんだ	50 5.3	19 5.4	31 5.3	2 3.6	2 1.6	7 4.6	6 4.8	11 5.1	22 8.2
あまり変わらない	268 28.3	112 31.5	154 26.4	16 29.1	29 23.4	50 32.9	42 33.9	62 28.6	68 25.4
むしろ悪くなった	15 1.6	5 1.4	10 1.7	1 1.8	1 0.8	2 1.3	3 2.4	4 1.8	4 1.5
わからない	456 48.2	169 47.6	284 48.7	34 61.8	78 62.9	85 55.9	63 50.8	101 46.5	93 34.7
無回答	141 14.9	44 12.4	95 16.3	2 3.6	13 10.5	7 4.6	9 7.3	36 16.6	72 26.9

【市民の福祉意識を高めて「福祉文化」を醸成する】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
かなりよい方向に すすんだ	16 1.7	8 2.3	7 1.2	0 0.0	1 0.8	1 0.7	1 0.8	3 1.4	9 3.4
多少はよい方向に すすんだ	64 6.8	19 5.4	45 7.7	3 5.5	4 3.2	11 7.2	10 8.1	12 5.5	24 9.0
あまり変わらない	255 27.0	109 30.7	144 24.7	14 25.5	28 22.6	50 32.9	36 29.0	59 27.2	67 25.0
むしろ悪くなった	9 1.0	3 0.8	6 1.0	0 0.0	0 0.0	2 1.3	2 1.6	3 1.4	2 0.7
わからない	460 48.6	171 48.2	286 49.1	36 65.5	78 62.9	82 53.9	66 53.2	103 47.5	93 34.7
無回答	142 15.0	45 12.7	95 16.3	2 3.6	13 10.5	6 3.9	9 7.3	37 17.1	73 27.2

【だれもが外出しやすいまちづくりや、利用しやすい施設づくりをすすめる】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
かなりよい方向に すすんだ	42 4.4	15 4.2	25 4.3	1 1.8	4 3.2	9 5.9	4 3.2	8 3.7	15 5.6
多少はよい方向に すすんだ	167 17.7	66 18.6	100 17.2	14 25.5	20 16.1	27 17.8	25 20.2	33 15.2	48 17.9
あまり変わらない	228 24.1	95 26.8	132 22.6	9 16.4	21 16.9	43 28.3	32 25.8	51 23.5	71 26.5
むしろ悪くなった	16 1.7	5 1.4	11 1.9	2 3.6	1 0.8	1 0.7	1 0.8	8 3.7	3 1.1
わからない	362 38.3	133 37.5	228 39.1	27 49.1	65 52.4	65 42.8	53 42.7	81 37.3	69 25.7
無回答	131 13.8	41 11.5	87 14.9	2 3.6	13 10.5	7 4.6	9 7.3	36 16.6	62 23.1

(上段：人 下段：%)

問15 芦屋市地域福祉計画では、「住民一人ひとりの日常的な取り組み」としてつぎの事項を定めていますが、あなたは日常生活のなかで、これらのことをしていますか。

【笑顔であいさつをする】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
意識してやっている	389 41.1	124 34.9	263 45.1	21 38.2	56 45.2	57 37.5	53 42.7	86 39.6	115 42.9
意識していないが できている	386 40.8	147 41.4	236 40.5	18 32.7	42 33.9	65 42.8	51 41.1	96 44.2	113 42.2
意識しているがで きていない	84 8.9	45 12.7	39 6.7	12 21.8	15 12.1	14 9.2	12 9.7	17 7.8	14 5.2
していないがやり たい	31 3.3	15 4.2	15 2.6	2 3.6	7 5.6	9 5.9	3 2.4	4 1.8	4 1.5
特にやりたいとは思 わない	17 1.8	10 2.8	7 1.2	2 3.6	3 2.4	4 2.6	2 1.6	3 1.4	3 1.1
無回答	39 4.1	14 3.9	23 3.9	0 0.0	1 0.8	3 2.0	3 2.4	11 5.1	19 7.1

【ご近所づきあいを大切にして、地域とつながりをもつ】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
意識してやっている	228 24.1	77 21.7	151 25.9	9 16.4	30 24.2	32 21.1	25 20.2	46 21.2	86 32.1
意識していないが できている	265 28.0	109 30.7	153 26.2	14 25.5	27 21.8	36 23.7	36 29.0	71 32.7	80 29.9
意識しているがで きていない	282 29.8	104 29.3	177 30.4	20 36.4	42 33.9	51 33.6	43 34.7	64 29.5	61 22.8
していないがやり たい	77 8.1	30 8.5	45 7.7	9 16.4	12 9.7	13 8.6	13 10.5	15 6.9	13 4.9
特にやりたいとは思 わない	49 5.2	23 6.5	26 4.5	3 5.5	12 9.7	16 10.5	4 3.2	7 3.2	7 2.6
無回答	45 4.8	12 3.4	31 5.3	0 0.0	1 0.8	4 2.6	3 2.4	14 6.5	21 7.8

【困ったときに手助けを発信できる関係づくりをする】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
意識してやっている	102 10.8	27 7.6	75 12.9	3 5.5	11 8.9	16 10.5	12 9.7	18 8.3	42 15.7
意識していないが できている	171 18.1	66 18.6	103 17.7	8 14.5	19 15.3	34 22.4	16 12.9	43 19.8	50 18.7
意識しているがで きていない	379 40.1	145 40.8	232 39.8	21 38.2	53 42.7	51 33.6	61 49.2	88 40.6	103 38.4
していないがやり たい	169 17.9	65 18.3	103 17.7	18 32.7	30 24.2	33 21.7	25 20.2	33 15.2	30 11.2
特にやりたいとは思 わない	62 6.6	31 8.7	30 5.1	5 9.1	9 7.3	13 8.6	7 5.6	15 6.9	12 4.5
無回答	63 6.7	21 5.9	40 6.9	0 0.0	2 1.6	5 3.3	3 2.4	20 9.2	31 11.6

(上段：人 下段：%)

【地域活動に積極的に参加・参画する】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
意識してやっている	66 7.0	25 7.0	41 7.0	1 1.8	7 5.6	15 9.9	5 4.0	18 8.3	20 7.5
意識していないが できている	90 9.5	33 9.3	57 9.8	3 5.5	12 9.7	15 9.9	10 8.1	21 9.7	29 10.8
意識しているがで きていない	358 37.8	138 38.9	218 37.4	18 32.7	48 38.7	48 31.6	56 45.2	88 40.6	98 36.6
していないがやり たい	173 18.3	64 18.0	108 18.5	21 38.2	30 24.2	33 21.7	22 17.7	29 13.4	37 13.8
特にやりたいとは思 わない	179 18.9	69 19.4	108 18.5	12 21.8	23 18.5	34 22.4	25 20.2	39 18.0	45 16.8
無回答	80 8.5	26 7.3	51 8.7	0 0.0	4 3.2	7 4.6	6 4.8	22 10.1	39 14.6

【身近な自分の周りから、福祉意識をもつよう呼びかける】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
意識してやっている	25 2.6	8 2.3	17 2.9	0 0.0	3 2.4	6 3.9	3 2.4	6 2.8	7 2.6
意識していないが できている	60 6.3	30 8.5	29 5.0	2 3.6	6 4.8	9 5.9	5 4.0	11 5.1	27 10.1
意識しているがで きていない	319 33.7	127 35.8	190 32.6	11 20.0	32 25.8	43 28.3	50 40.3	89 41.0	92 34.3
していないがやり たい	194 20.5	67 18.9	126 21.6	14 25.5	34 27.4	40 26.3	26 21.0	37 17.1	42 15.7
特にやりたいとは思 わない	256 27.1	96 27.0	159 27.3	28 50.9	44 35.5	48 31.6	34 27.4	50 23.0	51 19.0
無回答	92 9.7	27 7.6	62 10.6	0 0.0	5 4.0	6 3.9	6 4.8	24 11.1	49 18.3

【プライバシーや個人情報保護についてみんなで考え直すよう呼びかける】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946 100.0	355 100.0	583 100.0	55 100.0	124 100.0	152 100.0	124 100.0	217 100.0	268 100.0
意識してやっている	33 3.5	14 3.9	19 3.3	0 0.0	2 1.6	2 1.3	3 2.4	11 5.1	15 5.6
意識していないが できている	61 6.4	35 9.9	26 4.5	3 5.5	4 3.2	10 6.6	8 6.5	14 6.5	22 8.2
意識しているがで きていない	256 27.1	104 29.3	149 25.6	6 10.9	27 21.8	35 23.0	33 26.6	74 34.1	79 29.5
していないがやり たい	145 15.3	47 13.2	96 16.5	13 23.6	20 16.1	24 15.8	22 17.7	25 11.5	40 14.9
特にやりたいとは思 わない	362 38.3	128 36.1	233 40.0	33 60.0	65 52.4	76 50.0	51 41.1	68 31.3	68 25.4
無回答	89 9.4	27 7.6	60 10.3	0 0.0	6 4.8	5 3.3	7 5.6	25 11.5	44 16.4

(上段：人 下段：%)

問16 芦屋市では、第2次地域福祉計画を市民参加でつくっていくために、地域福祉に関心や関わりのある市民による「芦屋市地域福祉市民会議」を開催しました。そのなかで「市民の立場で取り組んでいきたい4つのプロジェクト」が提案されました。これらのうち、あなたが関心があるのはどのプロジェクトですか。

【関心をもったもの】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
協働をすすめる地道な取り組み	277	122	155	20	32	57	46	63	59
	29.3	34.4	26.6	36.4	25.8	37.5	37.1	29.0	22.0
ひとり一役運動	386	158	227	29	52	67	58	105	75
	40.8	44.5	38.9	52.7	41.9	44.1	46.8	48.4	28.0
芦屋ベンチプロジェクト	326	120	205	32	54	48	39	68	85
	34.5	33.8	35.2	58.2	43.5	31.6	31.5	31.3	31.7
市民参加の情報紙づくり	315	103	211	23	42	60	53	65	72
	33.3	29.0	36.2	41.8	33.9	39.5	42.7	30.0	26.9
無回答	197	67	124	3	21	25	16	39	87
	20.8	18.9	21.3	5.5	16.9	16.4	12.9	18.0	32.5

【自分でも参加してみたいと思ったもの】

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
協働をすすめる地道な取り組み	65	32	33	5	9	12	13	14	12
	6.9	9.0	5.7	9.1	7.3	7.9	10.5	6.5	4.5
ひとり一役運動	153	54	99	12	25	27	28	39	22
	16.2	15.2	17.0	21.8	20.2	17.8	22.6	18.0	8.2
芦屋ベンチプロジェクト	87	35	51	13	15	11	12	15	21
	9.2	9.9	8.7	23.6	12.1	7.2	9.7	6.9	7.8
市民参加の情報紙づくり	55	15	39	3	8	13	7	12	12
	5.8	4.2	6.7	5.5	6.5	8.6	5.6	5.5	4.5
無回答	604	221	376	26	74	92	67	138	201
	63.8	62.3	64.5	47.3	59.7	60.5	54.0	63.6	75.0

(上段：人 下段：%)

問17 あなたご自身のことについておききます。

(1) あなたの性別は。

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
男性	355	355	0	15	34	62	37	90	116
	37.5	100.0	0.0	27.3	27.4	40.8	29.8	41.5	43.3
女性	583	0	583	40	90	89	86	126	152
	61.6	0.0	100.0	72.7	72.6	58.6	69.4	58.1	56.7
無回答	8	0	0	0	0	1	1	1	0
	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.8	0.5	0.0

(2) あなたの年齢は。

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
20歳代	55	15	40	55	0	0	0	0	0
	5.8	4.2	6.9	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	124	34	90	0	124	0	0	0	0
	13.1	9.6	15.4	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40歳代	152	62	89	0	0	152	0	0	0
	16.1	17.5	15.3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
50歳代	124	37	86	0	0	0	124	0	0
	13.1	10.4	14.8	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
60歳代	217	90	126	0	0	0	0	217	0
	22.9	25.4	21.6	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
70歳代以上	268	116	152	0	0	0	0	0	268
	28.3	32.7	26.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
無回答	6	1	0	0	0	0	0	0	0
	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(3) あなたのお仕事(職業)は。

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
自営業または家族 従事者	59	27	32	0	6	19	14	12	7
	6.2	7.6	5.5	0.0	4.8	12.5	11.3	5.5	2.6
自由業	36	20	16	1	4	4	5	12	10
	3.8	5.6	2.7	1.8	3.2	2.6	4.0	5.5	3.7
民間企業の勤め人	193	130	63	20	51	58	35	25	4
	20.4	36.6	10.8	36.4	41.1	38.2	28.2	11.5	1.5
公務員	14	6	8	2	4	3	1	4	0
	1.5	1.7	1.4	3.6	3.2	2.0	0.8	1.8	0.0
パート・アルバイト・内職	92	11	81	10	11	23	26	19	3
	9.7	3.1	13.9	18.2	8.9	15.1	21.0	8.8	1.1
家事専業(主婦・ 主夫)	246	1	243	7	43	33	26	70	66
	26.0	0.3	41.7	12.7	34.7	21.7	21.0	32.3	24.6
学生	10	4	6	10	0	0	0	0	0
	1.1	1.1	1.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職	255	140	114	4	4	6	12	66	163
	27.0	39.4	19.6	7.3	3.2	3.9	9.7	30.4	60.8
その他	28	15	13	1	0	5	4	8	10
	3.0	4.2	2.2	1.8	0.0	3.3	3.2	3.7	3.7
無回答	13	1	7	0	1	1	1	1	5
	1.4	0.3	1.2	0.0	0.8	0.7	0.8	0.5	1.9

(上段：人 下段：%)

(4) 同居されている家族の構成は（二世帯住宅の場合も含めてください）。

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ひとり暮らし	108	31	77	3	4	11	8	27	55
	11.4	8.7	13.2	5.5	3.2	7.2	6.5	12.4	20.5
夫婦のみ	312	151	159	6	20	29	33	101	121
	33.0	42.5	27.3	10.9	16.1	19.1	26.6	46.5	45.1
親と子（18歳未満の子どもがいる）	182	62	120	15	67	79	17	2	2
	19.2	17.5	20.6	27.3	54.0	52.0	13.7	0.9	0.7
親と子（子どもはいない）	261	85	175	24	26	25	58	74	54
	27.6	23.9	30.0	43.6	21.0	16.4	46.8	34.1	20.1
親と子と孫	51	15	36	5	6	2	5	7	26
	5.4	4.2	6.2	9.1	4.8	1.3	4.0	3.2	9.7
その他	21	9	12	0	1	4	3	5	8
	2.2	2.5	2.1	0.0	0.8	2.6	2.4	2.3	3.0
無回答	11	2	4	2	0	2	0	1	2
	1.2	0.6	0.7	3.6	0.0	1.3	0.0	0.5	0.7

(5) 同居されている家族に、介護や日常生活の支援が必要な方はいますか。（複数回答可）

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
介護や支援が必要な高齢者がいる	86	30	56	3	5	5	9	16	48
	9.1	8.5	9.6	5.5	4.0	3.3	7.3	7.4	17.9
介護や支援が必要な障がい者がいる	52	19	32	2	6	5	8	14	17
	5.5	5.4	5.5	3.6	4.8	3.3	6.5	6.5	6.3
介護や支援が必要な人はいない	687	277	406	47	104	125	95	161	153
	72.6	78.0	69.6	85.5	83.9	82.2	76.6	74.2	57.1
その他	34	11	23	0	3	10	6	5	10
	3.6	3.1	3.9	0.0	2.4	6.6	4.8	2.3	3.7
無回答	96	21	72	3	6	7	8	22	46
	10.1	5.9	12.3	5.5	4.8	4.6	6.5	10.1	17.2

(6) あなたのお住まいは

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
山手中学校区	386	137	245	20	42	73	48	85	113
	40.8	38.6	42.0	36.4	33.9	48.0	38.7	39.2	42.2
精道中学校区	362	144	215	18	55	50	46	89	103
	38.3	40.6	36.9	32.7	44.4	32.9	37.1	41.0	38.4
潮見中学校区	198	74	123	17	27	29	30	43	52
	20.9	20.8	21.1	30.9	21.8	19.1	24.2	19.8	19.4

(上段：人 下段：%)

(7) お住まいの形態は

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
一戸建ての持家	349	136	212	16	26	43	45	87	131
	36.9	38.3	36.4	29.1	21.0	28.3	36.3	40.1	48.9
集合住宅の持家	399	153	242	19	58	76	61	99	84
	42.2	43.1	41.5	34.5	46.8	50.0	49.2	45.6	31.3
民間の賃貸住宅	102	38	64	13	30	22	8	13	16
	10.8	10.7	11.0	23.6	24.2	14.5	6.5	6.0	6.0
公営住宅（県営・市営）	63	18	44	4	5	5	8	15	25
	6.7	5.1	7.5	7.3	4.0	3.3	6.5	6.9	9.3
社宅	12	4	7	2	3	4	0	1	1
	1.3	1.1	1.2	3.6	2.4	2.6	0.0	0.5	0.4
その他	9	1	8	1	1	1	1	1	4
	1.0	0.3	1.4	1.8	0.8	0.7	0.8	0.5	1.5
無回答	12	5	6	0	1	1	1	1	7
	1.3	1.4	1.0	0.0	0.8	0.7	0.8	0.5	2.6

(8) 芦屋市に生まれてからの期間は

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1年未満	24	7	17	3	6	3	3	4	5
	2.5	2.0	2.9	5.5	4.8	2.0	2.4	1.8	1.9
1～5年未満	131	43	88	15	47	32	12	11	14
	13.8	12.1	15.1	27.3	37.9	21.1	9.7	5.1	5.2
5～10年未満	115	38	75	4	18	36	16	26	13
	12.2	10.7	12.9	7.3	14.5	23.7	12.9	12.0	4.9
10～15年未満	103	40	62	3	16	33	14	21	16
	10.9	11.3	10.6	5.5	12.9	21.7	11.3	9.7	6.0
15年以上	565	224	338	30	36	46	79	155	216
	59.7	63.1	58.0	54.5	29.0	30.3	63.7	71.4	80.6
無回答	8	3	3	0	1	2	0	0	4
	0.8	0.8	0.5	0.0	0.8	1.3	0.0	0.0	1.5

(9) あなたは、家族や親族以外で、親しくつきあったり、困ったときには助けあえる人がいますか。

(複数回答可)

	全体	性別		年齢別					
		男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
全体	946	355	583	55	124	152	124	217	268
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
近所の人	294	97	195	14	31	53	30	70	96
	31.1	27.3	33.4	25.5	25.0	34.9	24.2	32.3	35.8
職場や学校の友人・知人	201	82	118	30	37	45	28	33	27
	21.2	23.1	20.2	54.5	29.8	29.6	22.6	15.2	10.1
市内・近隣の友人・知人	337	124	210	21	44	58	41	85	86
	35.6	34.9	36.0	38.2	35.5	38.2	33.1	39.2	32.1
市内・近隣以外の友人・知人	235	70	165	18	37	37	29	63	51
	24.8	19.7	28.3	32.7	29.8	24.3	23.4	29.0	19.0
その他	6	3	3	0	0	1	1	0	4
	0.6	0.8	0.5	0.0	0.0	0.7	0.8	0.0	1.5
家族・親族以外ではない	215	93	121	4	22	28	35	49	76
	22.7	26.2	20.8	7.3	17.7	18.4	28.2	22.6	28.4
無回答	24	8	14	0	1	1	1	6	13
	2.5	2.3	2.4	0.0	0.8	0.7	0.8	2.8	4.9

(上段：人 下段：%)

平成23年3月

市民の皆様へ

地域福祉に関する市民意識調査

芦屋市

《調査ご協力のお願い》

皆様には日頃より、市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本市では、「芦屋市地域福祉計画」を平成18年度に策定しました。これは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすための仕組みや方向性、また、それらを実現するために住民、福祉事業者、様々な団体、行政などが協力しながらお互いに支えあう地域社会をつくる取り組みの指針となる計画です。

この計画は、平成23年度を最終年度としており、平成24年度からの第2次の地域福祉計画を策定するため、今年度に「芦屋市地域福祉市民会議」を開催し、市民の意見をまとめてきました。

この調査は地域福祉に関する市民の皆様のお考えを広くお聞きし、現行計画の評価や第2次計画に反映していくため、実施いたします。

この調査にご協力をお願いするのは、芦屋市内にお住まいの20歳以上の方の中から、無作為に抽出させていただいた2,500人の方です。

調査は無記名で、調査結果はすべて統計的に処理いたします。回答者個人を特定することはありませんので、ありのままのお気持ちをお答えください。また、ご回答いただきました内容は、施策の参考にする他には使用いたしません。なお、調査用紙は、調査結果の分析の都合上、居住地の中学校区ごとに色を分けています。ご了承ください。調査用紙は一定期間芦屋市で保管し、期間終了後は廃棄します。

お忙しいところ誠にお手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

《記入にあたってのお願い》

- 1 この調査は、あなた自身（封筒のあて名の方）のお考えでお答えください。なお、病気や障がいなどのためご自身で記入できない場合は、ご家族の方などがあて名の方の意見に基づいて記入していただきますよう、お願いいたします。
- 2 各問で「その他」を選ばれた場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 お答えいただきたくない項目については、空欄で結構です。
- 4 ご記入いただきました調査用紙は、同封の返送用封筒に入れて**3月15日（火）までに**投函してください。
- 5 ご記入にあたりご不明の点や、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【問い合わせ先】 芦屋市保健福祉部地域福祉課

TEL 38-2040 / FAX 38-2160

【芦屋市地域福祉計画のホームページ】

URL <http://www.city.ashiya.lg.jp/fukushi/chiiki.html>

地域福祉に関する市民意識調査

問1 あなたはふだんの暮らしを通じて、芦屋のまちについてどのように感じていますか。
つぎの項目について、それぞれいちばん近いものを選んでください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそうは思わない	そうは思わない	わからない
子育ての環境がよい	1	2	3	4	5
高齢になっても安心して住める	1	2	3	4	5
障がいのある人が地域で生活しやすい	1	2	3	4	5
保健・医療サービスが充実している	1	2	3	4	5
福祉の相談窓口が身近にある	1	2	3	4	5
市民のつながりがある	1	2	3	4	5

問2 あなたは、日常生活のなかで、不安を感じていることがありますか。(複数回答可)

1 収入や生活費のこと	2 自分や家族の健康のこと
3 自分や家族の老後のこと	4 子どもの教育や将来のこと
5 仕事のこと(失業や転職など)	6 家族内の人間関係のこと
7 地域での人間関係のこと	8 自然災害や環境のこと
9 その他 []
10 特に不安はない	

問3 あなたは、日常生活のなかで、家族以外のだれかに手助けをしてほしいと思っていること(または現在してもらっていること)がありますか。(複数回答可)

1 日常の買物	2 食事の支度	3 日常のそうじ	4 ゴミ出し
5 電球の交換やちょっとした力仕事	6 自分や家族の介護	7 子どもの世話や一時的なあずかり	8 安否確認のための見守り
9 話し相手や相談相手	10 役所や契約などの手続き(書類づくり)	11 急に体調が悪くなったときの支援	12 地震などの災害が起こったときの支援
13 その他 []		
14 特に手助けをしてほしいことはない			

問4 あなたは芦屋市での現在の生活全体について、満足しておられますか。

1 満足している	2 どちらかといえば満足している
3 どちらかといえば満足していない	4 満足していない

問5 あなたは、福祉の面での困りごと（日常生活や介護、子育てなどで支援が必要なこと）が起きたとき、適切な支援を受けるための情報を得ることができると思いますか。

- 1 必要な情報を得ることができると思う
- 2 必要な情報を得ることは難しいと思う
- 3 わからない
- 4 その他（

）

問6 あなたは、福祉の面での困りごとが起きたとき、家族や友人など以外で、どこに相談したいと思いますか。（複数回答可）

- 1 市の相談窓口（市役所の福祉相談窓口や保健福祉センターなど）
- 2 地域にある福祉や子育て支援の相談窓口（高齢者生活支援センター、子育てセンター、障がい者相談支援事業所など）
- 3 地域にある福祉や子育て支援の施設や事業所（高齢者・障がい者関係や保育所など）
- 4 地域で気軽に相談にのってくれる民生委員・児童委員など
- 5 同じ課題をもった人どうして自助の活動を行っている団体やグループなど
- 6 社会福祉協議会
- 7 県の相談窓口（健康福祉事務所（保健所）など）
- 8 その他（

）

- 9 特に相談したいと思うところはない

問7 災害時の支援や、安否の確認などをすすめるために、プライバシーの保護に配慮しながら、個人の情報を地域で共有することが必要だと言われていますが、あなたはこのことについてどのように思いますか。

- 1 プライバシーにきちんと配慮されるのであれば、個人情報を提供してもよい
- 2 どのような場合であっても、個人情報は提供したくない
- 3 わからない
- 4 その他（

）

問8 あなたは、市民も参加して「地域で支えあう福祉」をすすめることについて、どのように思いますか。

- 1 市民一人ひとりが、自分のできることをしていくのがよい
- 2 協力できる人が取り組めばよい
- 3 個人では難しいので、地域の団体などが中心になって取り組めばよい
- 4 福祉は行政の仕事なので、市民は参加しなくてよい
- 5 わからない
- 6 その他（

）

問9 地域の福祉や子育て支援などをすすめるためのつぎのような活動のうち、あなたが、現在、行っているものがありますか。(複数回答可)

- 1 自治会・老人会・子ども会などの地域の組織による、福祉や子育てを支援する活動
- 2 民生委員・児童委員や福祉推進委員の活動
- 3 これら以外の、福祉や子育て支援に関するボランティアやNPOなどの活動
- 4 コミスクの活動
- 5 地域の福祉や子育て支援をすすめるための寄付や物品などの提供
- 6 その他 []
- 7 現在、行っている活動はない

問10 問9のような活動について、今後、どのようにしたいと思いますか。

- 1 現在行っている活動を続けていきたい
- 2 現在よりもさらに活動を広げたり、現在の活動にかえて新しい活動をしたい
- 3 今後は活動を減らしたい、または、やめたい
- 4 現在は活動していないが、今後はしてみたい
- 5 活動してみたいが、実際にするのは難しいと思う
- 6 このような活動をしてみたいとは思わない
「活動するのは難しいと思う」または「してみたいとは思わない」方は、その理由は。
[]
- 7 その他 ()

問11 あなたご自身のことも含め、市民が地域の福祉や子育て支援の活動に参加しやすくするためには、どのような支援や条件があればよいと思いますか。必要だと思うものに「○」を、特に重要だと思うものに「◎」をつけてください。(複数回答可)

- 1 活動についてのPRや情報提供を充実する
- 2 活動について相談でき、自分が希望する活動につないでくれる窓口を充実する
- 3 参加のきっかけとなる呼びかけや、気軽に参加できる機会を充実する
- 4 負担が大きくなりすぎないように、多くの人が分担して活動できるしくみをつくる
- 5 身近なところで活動できるよう、活動場所(拠点)を増やす
- 6 交通費などの費用や、多少の報酬が受けられる活動を増やす
- 7 ボランティア休暇など、働いている人の時間的な余裕を増やす
- 8 地域の活動や生涯学習の活動などを行っている人に、福祉の活動への参加を呼びかける
- 9 活動を表彰したり、社会的に評価されるしくみを充実する
- 10 その他 []

問12 芦屋市の地域福祉を充実していくうえで必要な取り組みとして、優先的にすすめていくべきだと思うものは何ですか。

つぎのなかで、優先度が高いと思うものから3つを選んで、番号を記入してください。

- | |
|----------------------------------|
| 1 「市民と市民」、「市民と行政」の協働をもっとすすめる |
| 2 地域の住民や団体のつながりをもっと強くする |
| 3 地域福祉活動やボランティア活動の担い手を増やす |
| 4 地域生活での困りごとを支援するサービスや活動を充実する |
| 5 「行政」や「地域」や「個人」がもっている情報をもっと活用する |
| 6 地域で話しあいや活動ができる拠点を確保する |
| 7 市内の移動（交通や道路など）をスムーズにする |
| 8 芦屋の自然や文化などを、地域福祉にもっと活かす |



1 番目にすべきこと		2 番目にすべきこと		3 番目にすべきこと	
------------	--	------------	--	------------	--

これら以外で充実していくべき取り組みがあれば、お書きください。

--

問13 芦屋市では、地域福祉を住民、福祉事業者、さまざまな団体、行政などが協働ですすめていくための指針として、「芦屋市地域福祉計画」を平成18年度に策定しました。

あなたは、この計画を知っていますか。

- | |
|-------------------------------|
| 1 知らない |
| 2 聞いたことがあるが、計画書や概要版などを見たことはない |
| 3 計画書や概要版を見たことがあるが、内容はよく知らない |
| 4 計画の内容を知っているが、推進に関わったことはない |
| 5 計画の推進や、計画に基づく活動・事業に関わっている |
| 6 その他 [] |

※「芦屋市地域福祉計画」は、「住民主体の地域福祉を推進し、地域資源を活用するために仕組みづくりを支援し、地域福祉の実現を図ります。」という【目標】と、以下の4つの【基本方針】を掲げています。

- 基本方針1：地域福祉活動への住民参加の促進
- 基本方針2：福祉サービスの充実
- 基本方針3：福祉サービスの適切な利用の促進
- 基本方針4：人にやさしいまちづくりの促進

問14 芦屋市地域福祉計画では、つぎのようなことを目標として定めていますが、計画を策定した平成18年度（約4年前）とくらべて、これらはどのように変わったと思いますか。

地域福祉計画で目標としたこと	かなりよい方向にすすんだと思う	多少はよい方向にすすんだと思う	あまり変わらないと思う	むしろ悪くなったと思う	わからない
住民や地域の団体、ボランティアなどの地域福祉への参加を促進・支援する	1	2	3	4	5
福祉施設や提供体制など、サービスを充実するための基盤整備をすすめる	1	2	3	4	5
地域の資源（人材・拠点・財源など）を地域福祉に有効活用する	1	2	3	4	5
福祉や保健・医療などに関する情報提供や相談の体制を充実する	1	2	3	4	5
福祉の支援が必要な人の権利擁護をすすめる	1	2	3	4	5
地域と行政などが連携してすすめる地域福祉のネットワークを充実する	1	2	3	4	5
だれもが社会参加し、役割をもって豊かに暮らせるよう支援する	1	2	3	4	5
市民の福祉意識を高めて「福祉文化」を醸成する	1	2	3	4	5
だれもが外出しやすいまちづくりや、利用しやすい施設づくりをすすめる	1	2	3	4	5

問15 芦屋市地域福祉計画では、「住民一人ひとりの日常的な取り組み」としてつぎの事項を定めていますが、あなたは日常生活のなかで、これらのことをしていますか。

住民や地域の取り組み	意識してやっている	意識はしていないが、できている	意識はしているが、できていない	していないが、これからやりたい	特にやりたいとは思わない
笑顔であいさつをする	1	2	3	4	5
ご近所づきあいを大切にして、地域とつながりをもつ	1	2	3	4	5
困ったときに手助けを発信できる関係づくりをする	1	2	3	4	5
地域活動に積極的に参加・参画する	1	2	3	4	5
身近な自分の周りから、福祉意識をもつよう呼びかける	1	2	3	4	5
プライバシーや個人情報保護についてみんなで考え直すよう呼びかける	1	2	3	4	5

問16 芦屋市では、第2次地域福祉計画を市民参加でつくっていくために、地域福祉に関心や関わりのある市民による「芦屋市地域福祉市民会議」を開催しました。
 そのなかで「市民の立場で取り組んでいきたい4つのプロジェクト」が提案されました。
 これらのうち、あなたが関心があるのはどのプロジェクトですか。関心をもったものに「○」、自分でも参加してみたいと思ったものに「◎」をつけてください。(複数回答可)

- | |
|--|
| 1 「協働をすすめていくための地道な取り組み」
市民が芦屋のまちを知り、愛着をもって「自分ができること」に参加し、協働していくよう、イベントを企画し、参加を呼びかけながら成功体験を共有していきます。 |
| 2 「ひとり一役運動」
身近な地域での市民のつながりをつくっていくために、「それぐらいならできる」という役割をたくさんつくり、参加を呼びかけていきます。 |
| 3 「芦屋ベンチプロジェクト」
出かけたときにだれでも座れ、気軽に話ができるベンチを市内にたくさんつくっていくよう、市民に呼びかけてデザインや寄付などを募りながら、すすめていきます。 |
| 4 「市民参加の情報紙づくり」
行政が市民に伝えたい情報なども含め、市民が必要な情報を見つけやすい情報紙を、市民目線でニーズを吸い上げながら、市民が参加してつくります。 |

問17 あなたご自身のことについておききします。
 (性別や年齢、その他の属性による回答の傾向を分析するために使用します。)

(1) あなたの性別は。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

(2) あなたの年齢は。

- | | | |
|--------|--------|----------|
| 1 20歳代 | 2 30歳代 | 3 40歳代 |
| 4 50歳代 | 5 60歳代 | 6 70歳代以上 |

(3) あなたのお仕事(職業)は。

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1 自営業または家族従事者 | 2 自由業(開業医・弁護士・著述業など) |
| 3 民間企業の勤め人 | 4 公務員 |
| 5 パート・アルバイト・内職 | 6 家事専業(主婦・主夫) |
| 7 学生 | 8 無職 |
| 9 その他() | |

(4) 同居されている家族の構成は(二世帯住宅の場合も含めてください)。

- | | | |
|----------------------|---------|---------------------|
| 1 ひとり暮らし | 2 夫婦のみ | 3 親と子(18歳未満の子どもがいる) |
| 4 親と子(18歳未満の子どもはいない) | 5 親と子と孫 | |
| 6 その他() | | |

(5) 同居されている家族に、介護や日常生活の支援が必要な方はいますか。(複数回答可)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 介護や支援が必要な高齢者がいる | 2 介護や支援が必要な障がい者がいる |
| 3 介護や支援が必要な人はいない | 4 その他 () |

(6) あなたのお住まいは

() 町

(7) お住まいの形態は

- | | | |
|-----------|---------------------|------|
| 1 一戸建ての持家 | 2 集合住宅の持家 (マンションなど) | |
| 3 民間の賃貸住宅 | 4 公営住宅 (県営・市営) | 5 社宅 |
| 6 その他 () | | |

(8) 芦屋市に生まれてからの期間は

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| 1 1年未満 | 2 1～5年未満 | 3 5～10年未満 |
| 4 10～15年未満 | 5 15年以上 | |

(9) あなたは、家族や親族以外で、親しくつきあったり、困ったときには助けあえる人がいますか。(複数回答可)

- | | |
|---------------------------------------|---------------|
| 1 近所の人 | 2 職場や学校の友人・知人 |
| 3 芦屋市内や近隣の自治体に住んでいる友人・知人 | 4 「3」以外の友人・知人 |
| 5 その他 [] | |
| 6 家族・親族以外で、親しくつきあったり、困ったときに助けあえる人はいない | |

地域の福祉に関して感じておられることやご意見などがありましたら、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

**地域福祉に関する市民意識調査
報告書**

平成23年3月

発行 芦屋市

編集 芦屋市保健福祉部地域福祉課

〒659-8501

兵庫県芦屋市精道町7-6

Tel 0797-38-2040

Fax 0797-38-2160
